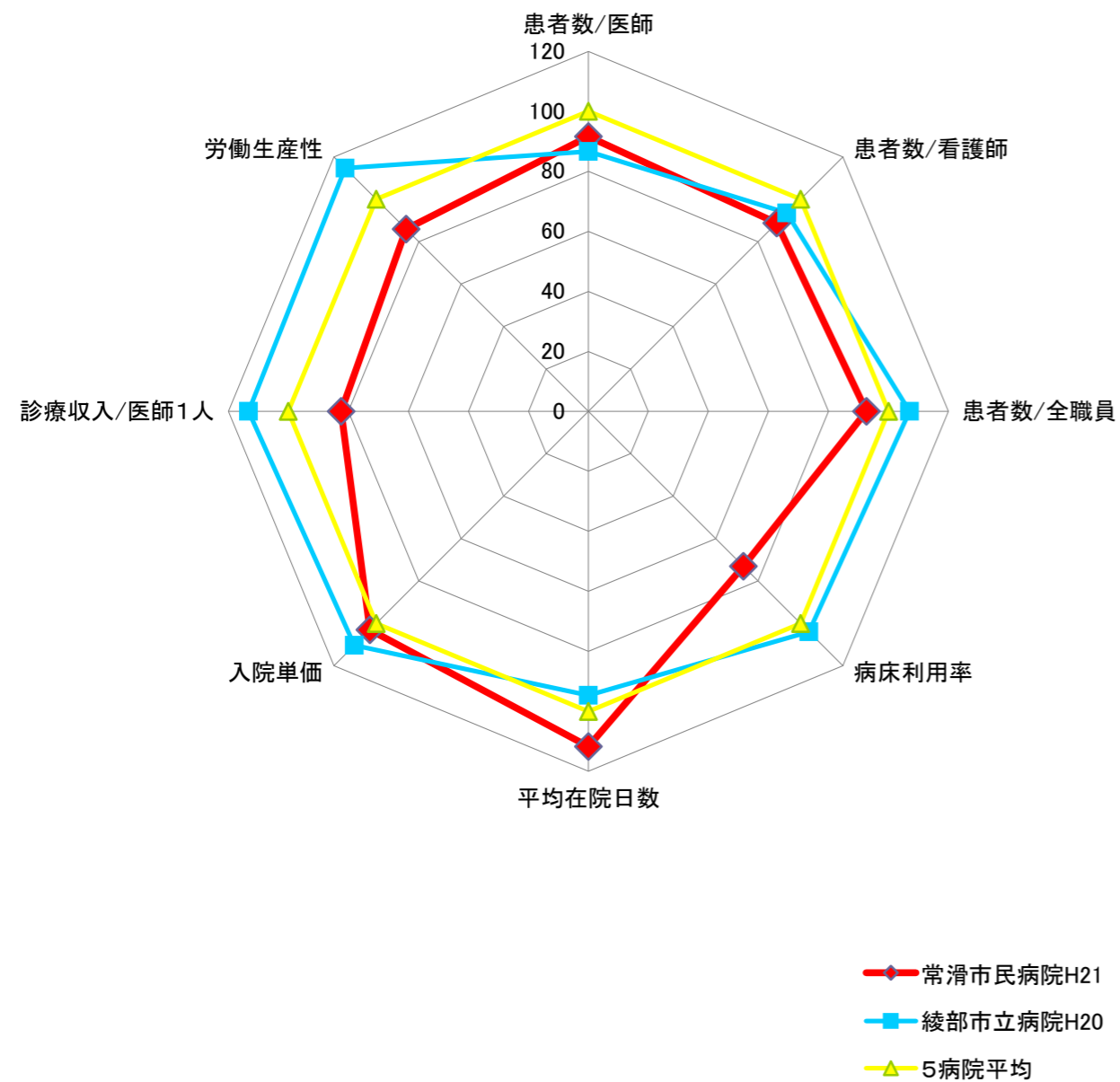




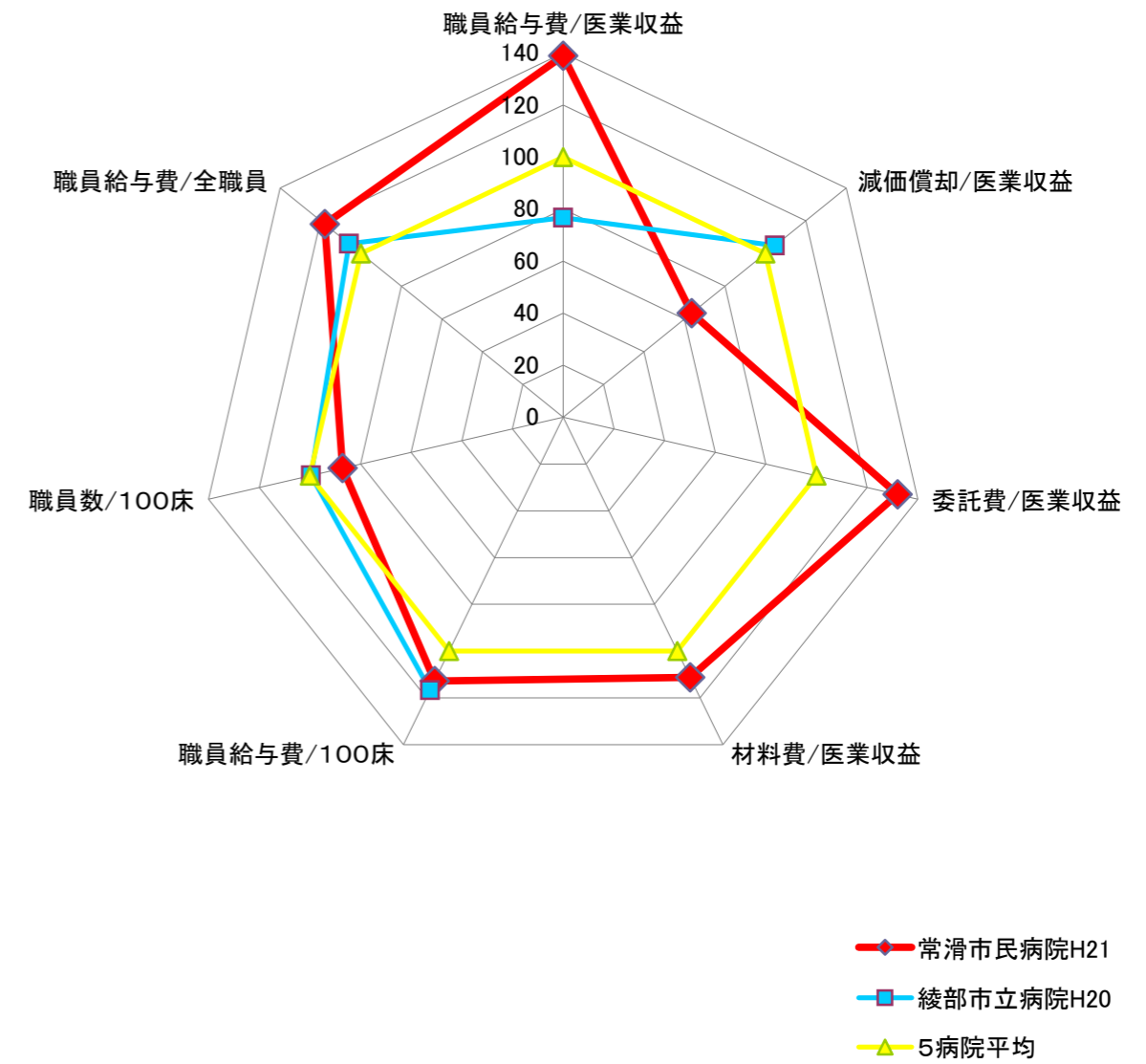
「市立病院」の経営指標比較①  
(常滑市民病院vs自治体立優良病院)

	病床数	経常損益(千円)	繰入金規模(千円)
常滑市民病院H21	256	-895,532	1,054,565
綾部市立病院H20	206	44,897	113,137

1. 収入関係指標比較  
vs綾部市立病院(京都府)及び優良5病院平均



2. 費用関係指標比較  
vs綾部市立病院(京都府)及び優良5病院平均



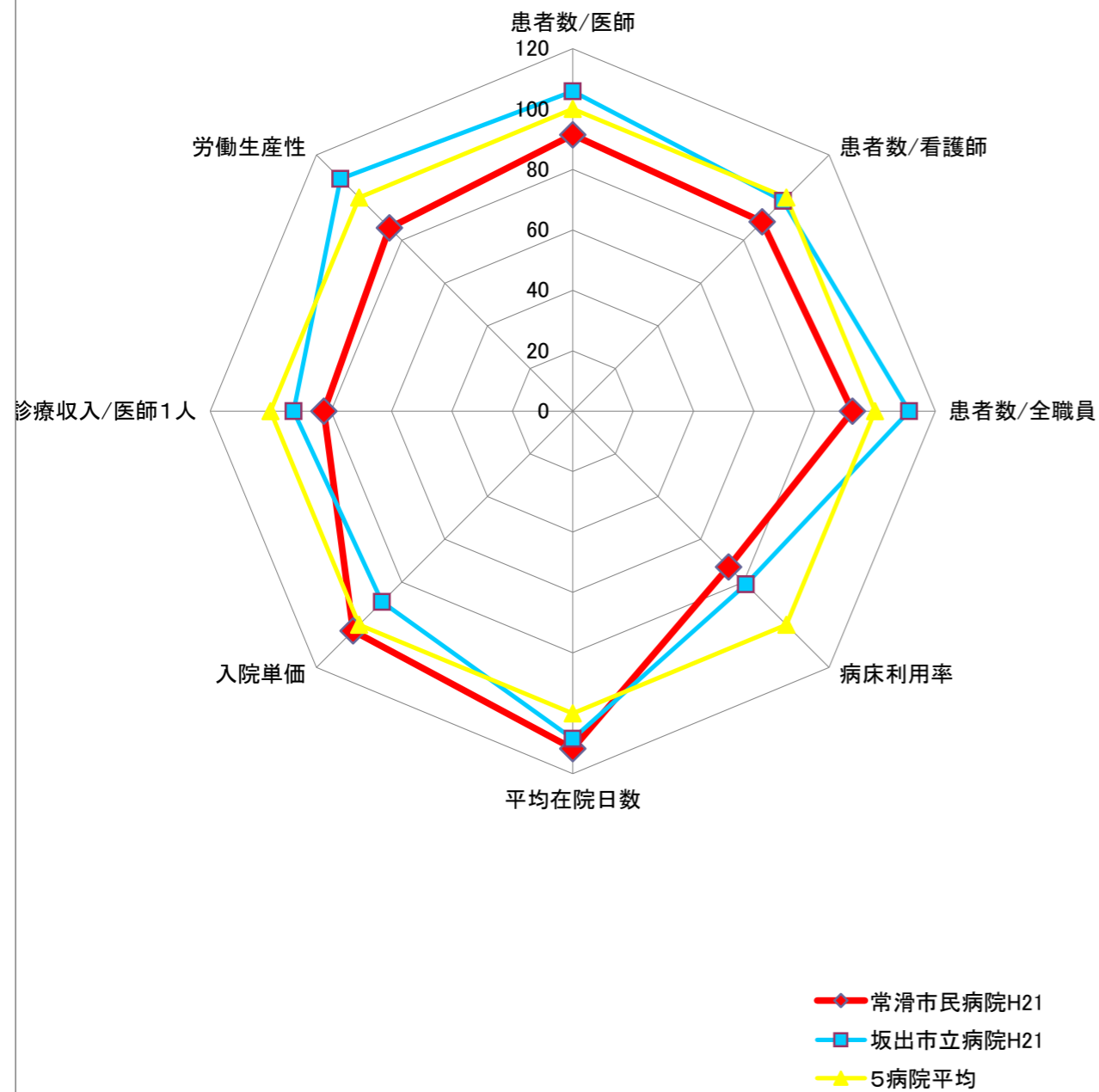
※数値は優良5病院の平均を100とした指数で表しています。

「市立病院」の経営指標比較②  
 (常滑市民病院vs自治体立優良病院)

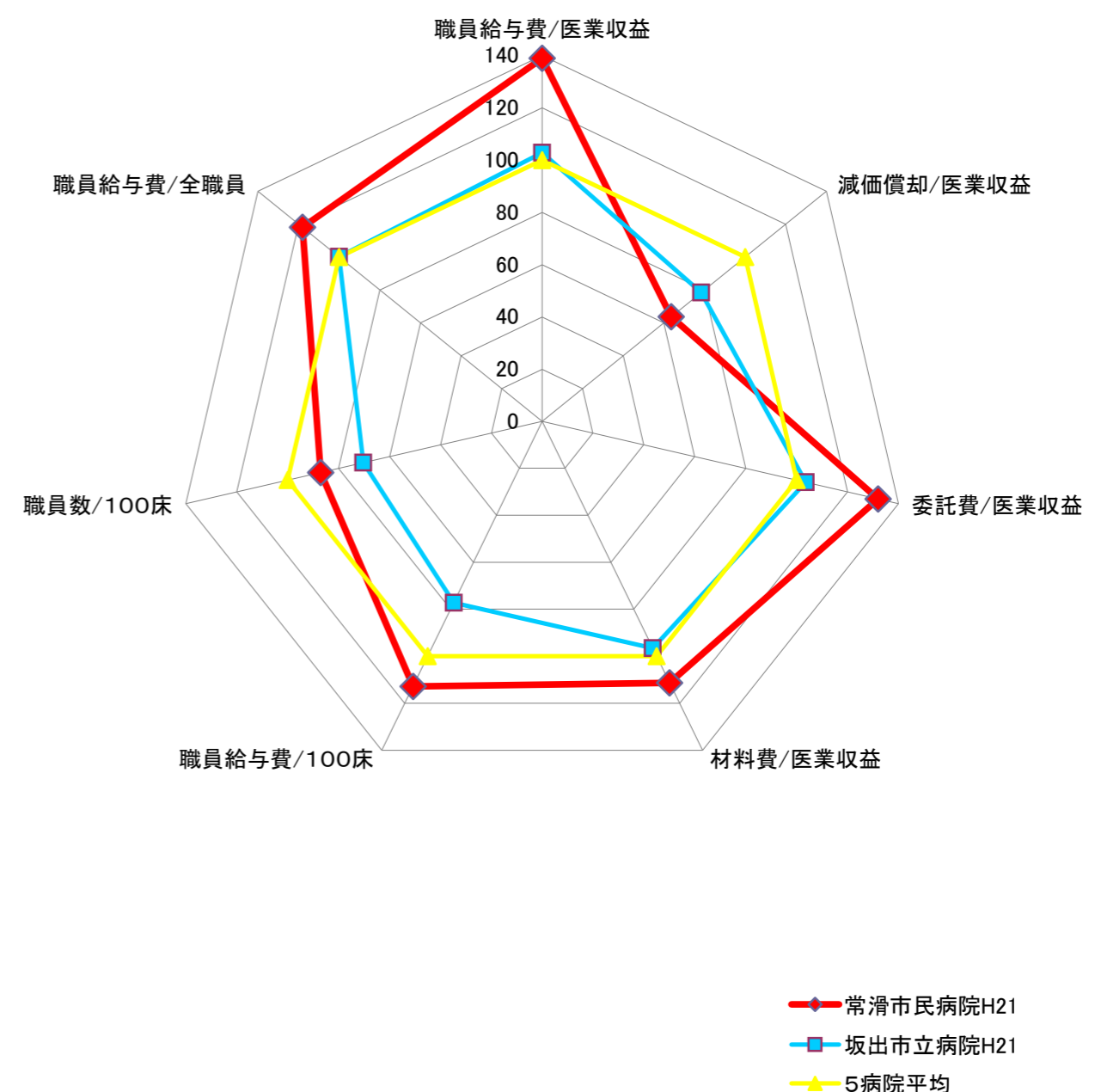
第3回資料1

	病床数	経常損益(千円)	繰入金規模(千円)
常滑市民病院H21	256	-895,532	1,054,565
坂出市立病院H21	216	91,021	0

1. 収入関係指標比較  
 vs坂出市立病院(香川県)及び優良5病院平均



2. 費用関係指標比較  
 vs坂出市立病院(香川県)及び優良5病院平均



※数値は優良5病院の平均を100とした指数で表しています。

# 平成21年度決算見込

第3回資料2

(H22.6.30開催 全自病愛知県支部・愛知県公立病院合同院長会議資料より)

## 1. 収支状況

	市立半田病院		常滑市民病院	
	決算見込(千円)	対医業 収益比(%)	決算見込(千円)	対医業 収益比(%)
病院事業収益	11,200,039	—	4,552,832	—
医業収益	10,391,898	100.0%	3,816,249	100.0%
入院収益	6,970,590	67.1%	2,371,532	62.1%
外来収益	2,930,848	28.2%	1,207,737	31.6%
その他医業収益	490,480	4.7%	236,980	6.2%
(うち他会計負担金)	(132,269)	-1.3%	(126,885)	-3.3%
医業外収益	679,949	—	736,583	—
他会計負担・補助金	569,044	—	691,952	—
その他医業外収益	110,905	—	44,631	—
特別利益	128,192	—	0	—
病院事業費用	10,809,812	104.0%	4,629,527	121.3%
医業費用	10,401,211	100.1%	4,499,145	117.9%
職員給与費	5,290,094	50.9%	2,626,359	68.8%
材料費	2,825,008	27.2%	927,535	24.3%
経費	1,661,825	16.0%	776,782	20.4%
減価償却費	582,518	5.6%	154,383	4.0%
資産減耗費	19,611	0.2%	3,088	0.1%
研究研修費	2,155	0.0%	10,998	0.3%
医業外費用	397,952	3.8%	130,382	3.4%
特別損失	10,649	0.1%	0	0.0%
当年度純利益	390,227	3.8%	-76,695	-2.0%
他会計負担金を除く実質収支	-311,086	-3.0%	-895,532	-23.5%

## 2. 繰入金の状況

	市立半田病院	常滑市民病院
収益的収支繰入金	701,313千円	818,837千円
資本的収支繰入金	210,702千円	235,728千円
繰入金 合計	912,015千円	1,054,565千円
自治体人口(H22.4.1)	120,333人	55,525人
人口1人当たり繰入額	7.6千円	19.千円
病床数	500床	300床
病床1床当たり繰入額	1,824.千円	3,515.2千円

## 3. 患者数等の状況

	市立半田病院	常滑市民病院
入院患者数	153,818人	59,523人
外来患者数	259,986人	144,676人
病床利用率	84.3%	54.4%
1人1日あたり入院単価	45,317円	39,842円
1人1日あたり外来単価	11,273円	8,348円

# 平成22年度決算見込

第3回資料2

(H23.6.29開催 全自病愛知県支部・愛知県公立病院合同院長会議資料より)

## 1. 収支状況

	市立半田病院		常滑市民病院	
	決算見込(千円)	対医業 収益比(%)	決算見込(千円)	対医業 収益比(%)
病院事業収益	11,160,755	—	4,862,441	—
医業収益	10,475,096	100.0%	4,033,045	100.0%
入院収益	7,019,902	67.0%	2,582,738	64.0%
外来収益	2,883,413	27.5%	1,206,005	29.9%
その他医業収益	571,781	5.5%	244,302	6.1%
基準内繰入(他会計負担)	132,766	1.3%	133,745	3.3%
医業外収益	685,659	6.5%	829,396	20.6%
基準内繰入(他会計負担)	497,234	4.7%	5,417	0.1%
基準内繰入(他会計補助)	70,000	0.7%	145,554	3.6%
基準外繰入	1,000	0.0%	640,000	15.9%
その他医業外収益	117,425	1.1%	38,425	1.0%
特別利益	0	0.0%	0	0.0%
病院事業費用	10,956,057	104.6%	4,660,367	115.6%
医業費用	10,395,905	99.2%	4,519,185	112.1%
職員給与費	5,459,951	52.1%	2,609,599	64.7%
給与・手当	3,825,824	36.5%	1,821,252	45.2%
賃金報酬等	1,229,941	11.7%	590,774	14.6%
退職給与金	404,186	3.9%	197,573	4.9%
材料費	2,486,272	23.7%	928,902	23.0%
薬品費	1,419,371	13.5%	542,878	13.5%
診療材料費	1,062,100	10.1%	385,507	9.6%
その他材料費	4,801	0.0%	517	0.0%
経費	1,737,275	16.6%	804,708	20.0%
光熱水費	212,438	2.0%	69,878	1.7%
燃料費	237	0.0%	18,833	0.5%
委託費	962,714	9.2%	469,432	11.6%
その他経費	561,886	5.4%	246,565	6.1%
減価償却費	677,662	6.5%	153,181	3.8%
資産減耗費	7,648	0.1%	11,370	0.3%
研究研修費	27,097	0.3%	11,425	0.3%
医業外費用	339,702	3.2%	141,182	3.5%
特別損失	220,450	2.1%	0	0.0%
当年度純利益	204,698	2.0%	202,074	5.0%
他会計負担金を除く実質収支	-496,302	-4.7%	-722,642	-17.9%

## 2. 繰入金の状況

	市立半田病院	常滑市民病院
収益的収支繰入金	701,000千円	924,716千円
資本的収支繰入金	100,000千円	201,521千円
繰入金 合計	801,000千円	1,126,237千円
自治体人口(H22.4.1)	120,052人	55,814人
人口1人当たり繰入額	6.7千円	20.2千円
病床数	499床	300床
病床1床当たり繰入額	1,605.2千円	3,754.1千円

## 3. 患者数等の状況

	市立半田病院	常滑市民病院
入院患者数	157,735人	66,268人
外来患者数	246,451人	140,566人
病床利用率	86.6%	60.5%
1人1日あたり入院単価	44,504円	38,974円
1人1日あたり外来単価	11,700円	8,580円

愛知県地域医療再生計画（案）抜粋

地域医療連携のための有識者会議  
 （平成23年6月3日開催）  
 「愛知県地域医療再生計画（案）」抜粋  
 ※下線及び網掛けは、当院において記入

3 現状の分析及び課題

(2) 救急医療体制の構築

現状

(知多半島医療圏の救急医療体制の確保)

- 「地域医療連携のための有識者会議」において、地域の救急医療体制の確保のため、救急医療について課題を抱える医療圏（海部・尾張西部・知多半島・東三河北部・東三河南部）を対象に具体的な医療連携について提言を行った。（平成21年2月）

この提言を基に現行の地域医療再生計画を策定（平成21年12月）したが、対象地域が2地域（海部・尾張西部、東三河北部・東三河南部）に限定されたため、一部の医療圏（知多半島医療圏）が対象外となった。

- 知多半島医療圏における救急搬送件数は、平成21年度で18,452件であるが、そのうち圏域内の病院への搬送件数が14,148件（76.7%）と、全体の約4分の1が圏域外の医療機関に搬送されている。  
 更に、重症患者になると圏域内搬送割合は70.7%で、約3割が圏域外搬送となっている。
- 圏域内搬送件数のうち、圏域唯一の救命救急センターである半田市立半田病院が全体の43.2%を占めているが、半田病院における重症患者の受入にも限界があることから、重症患者の圏域外搬送件数の増加につながっている。

【知多半島医療圏救急搬送件数（圏域内搬送割合）】

	全体搬送件数	うち圏域内搬送	割合 (%)
軽症	8,853	6,859	77.5
中等症	7,340	5,633	76.7
重症	1,907	1,349	70.7
死亡	352	307	87.2
病院計	18,452	14,148	76.7

【知多半島医療圏の救急搬送件数】

主な病院（公立）	件数	割合 (%)
半田市立半田病院	6,168	43.2
常滑市民病院	1,658	11.6
知多市民病院	1,602	11.2
東海市民病院	691	4.8

地域医療連携のための有識者会議  
 (平成23年6月3日開催)  
 「愛知県地域医療再生計画(案)」抜粋  
 ※下線及び網掛けは、当院において記入

### 課題

- 知多半島医療圏の入院救急医療において、緊急性の高い疾患に365日24時間対応可能な医療機関（高度救命救急医療機関）について半田市立半田病院を含め複数設置するとともに、病院間連携により急性期を過ぎた患者を受け入れる病床を整備することにより救急患者の受入体制を確保する必要がある。

## 4 対策

### (2) 救急医療体制の構築

- 知多半島における医療連携の推進により、365日24時間、緊急性の高い疾患に対応可能な医療機関を中心としたネットワークを構築する。
- 当該圏域の救急医療体制においては、半田市立半田病院が緊急性高い疾患に365日24時間対応可能な医療機関（高度救命救急医療機関）として位置づけられているが、救急患者を確実に受け入れるためには、複数の医療機関による対応が望まれることから、東海市民病院と知多市民病院の統合により新しく開設する市民病院において、緊急性の高い疾患に常時対応可能な体制を目指す。
- 一方、半田市立半田病院の救急患者の受入にも限界があり、新規の急性期患者を受け入れるため、急性期治療を過ぎた患者を受け入れる病床を確保していく必要があることから、同一医療圏内にある常滑市民病院との医療連携を進め、常滑市民病院に連携支援病床（50床）を整備し、半田市立半田病院で急性期治療を終えたものの、引き続き医学的なケアが必要な地元の患者を受け入れる体制を構築する。  
これにより、緊急性の高い疾患については高度救命救急医療機関で確実に受け入れるとともに、急性期を過ぎた患者は地元の医療機関で受け入れることで、住民の安心・安全の確保につながる。
- 半田市立半田病院で急性期患者を確実に受け入れる一方、急性期を過ぎたものの引き続き治療を要する患者を常滑市民病院を始めとした他の連携医療機関に安全に搬送するとともに、他の医療機関で急性期医療が必要となった患者を半田市立半田病院に搬送することにより、知多半島医療圏の救急医療体制における医療連携を一層推進するため、半田市立半田病院にドクターカーを整備する。

常滑市民病院の紹介状受付件数（市内）

第3回資料4

No.	医療機関名	H18	H19	H20	H21	H22	計
1	鷹津内科	494	433	484	338	370	2,119
2	滝田医院	437	275	223	196	197	1,328
3	滝田医院分院		122	141	159	169	591
4	伊紀医院	210	203	194	151	149	907
5	安富医院	59	64	66	54	56	299
6	こいえ内科	168	147	117	147	165	744
7	村川医院	68	67	49	53	62	299
8	さかきばら整形	353	336	408	374	258	1,729
9	伊藤クリニック	73	85	88	66	100	412
10	ひだ小児科	161	128	110	108	100	607
11	竹内内科小児科	45	101	114	112	101	473
12	とこなめ整形	34	50	45	38	18	185
13	伊藤医院	48	53	57	42	54	254
14	なつめ医院	76	90	106	68	71	411
15	加藤耳鼻科	27	35	26	20	28	136
16	とこなめ眼科	20	26	34	14	15	109
17	斎藤眼科	24	18	13	8	11	74
18	山本医院	2	4	1	1		8
19	稲葉診療所	6	6	10	12	8	42
20	須知医院	17	17	9	32	49	124
21	常滑市保健センター	139	121	28	8	7	303
22	さざんかの丘	58	33	28	40	36	195
23	中部国際空港診療所	28	26	28	24	45	151
24	杉江医院	65	60	75	75	46	321
25	西知多心クリニック	1	2	3	4	4	14
26	とこなめ耳鼻いんこう科		4	21	22	18	65
27	河村内科		1	95	111	119	326
28	中村クリニック			57	76	96	229
29	山田医院			2		4	6
30	内田眼科				14	18	32
	その他	27	27	32	19	12	117
常滑市医科計		2640	2534	2664	2386	2386	12,610
歯科口腔外科	1 河永歯科	11	6	4	3	3	27
	2 飯島歯科	11	11	4	4	4	34
	3 山川歯科	32	20	21	20	23	116
	4 村川歯科	1	2		1	3	7
	5 中村歯科	6	11	3	10	6	36
	6 久野歯科	2	3	2		3	10
	7 森下歯科	1	4	2	1	2	10
	8 加藤歯科	14	28	16	7	13	78
	9 日高歯科	6	3	3	4	3	19
	10 こすがや歯科	3	3	1		1	8
	11 金山歯科	4	5	13	12	9	43
	12 にしき歯科	13	13	14	9	7	56
	13 せぎ歯科	1	3	1		2	7
	14 とこなめ歯科	2	3	2	1	4	12
	15 あまかす歯科	9	7	3	10	4	33
	16 榊原歯科	6	4	18	25	7	60
	17 後藤歯科、アイデンタル		2	4	2	2	10
	18 滝田医院	7	2	8	1	6	24
	19 鷹津内科		1	1		0	2
	20 かじま歯科			1		3	4
	21 相武歯科			1		0	1
	22 常滑市保健センター	4	5	1	2	2	14
	市外、その他	14	17	11	16	10	68
歯科計		147	153	134	128	117	679
計	市内合計	2,787	2,687	2,798	2,514	2,503	13,289
	市外合計	1,158	1,147	985	1,012	796	5,098
	紹介患者計	3,945	3,834	3,783	3,526	3,299	18,387
	外来（患者延数）	181,902	178,867	163,958	144,676	82,968	752,371
	入院（患者延数）	70,290	70,878	64,935	59,523	34,882	300,508



## 常滑市民病院の紹介状受付件数（市外）

地域別	医療機関名	H18	H19	H20	H21	H22	計
知多市	知多サザンクリニック	186	172	145	149	48	700
	粕谷クリニック	24	19	41	17	15	116
	新舞子眼科	27	25	27	28	20	127
	中井内科クリニック	17	14	20	13	18	82
	知多市民病院	42	31	19	33	37	162
	その他	74	112	70	66	83	405
	<b>計</b>	<b>370</b>	<b>373</b>	<b>322</b>	<b>306</b>	<b>221</b>	<b>1,592</b>
半田市	半田医師会健康管理センター	118	80	44	195	39	476
	市立半田病院	40	37	33	59	102	271
	その他	76	96	75	62	72	381
	<b>計</b>	<b>234</b>	<b>213</b>	<b>152</b>	<b>316</b>	<b>213</b>	<b>1,128</b>
美浜町	知多厚生病院	64	52	68	25	18	227
	濱田整形外科クリニック	6	11	14	9		40
	美浜クリニック	27	26	14	27	33	127
	渡辺病院	16	10	13	17	3	59
	その他	2	3	5	4		14
	<b>計</b>	<b>115</b>	<b>102</b>	<b>114</b>	<b>82</b>	<b>54</b>	<b>467</b>
武豊	その他	59	58	51	35	35	238
	<b>計</b>	<b>59</b>	<b>58</b>	<b>51</b>	<b>35</b>	<b>35</b>	<b>238</b>
東海市	東海市民病院	6	14	6	9	6	41
	その他	19	24	13	9	5	70
	<b>計</b>	<b>25</b>	<b>38</b>	<b>19</b>	<b>18</b>	<b>11</b>	<b>111</b>
阿久比町	阿久比クリニック	4	1	4	3	2	14
	於大クリニック	8	45	5	3		61
	その他	25	16	20	14	27	102
	<b>計</b>	<b>37</b>	<b>62</b>	<b>29</b>	<b>20</b>	<b>29</b>	<b>177</b>
大府市	国立長寿医療（国立中部病院）	3	1	9	7	4	24
	その他	6	5	4	2	5	22
	<b>計</b>	<b>9</b>	<b>6</b>	<b>13</b>	<b>9</b>	<b>9</b>	<b>46</b>
南知多町	その他	8	7	11	5	4	35
	<b>計</b>	<b>8</b>	<b>7</b>	<b>11</b>	<b>5</b>	<b>4</b>	<b>35</b>
東浦町	その他	2		2	2		6
	<b>計</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>6</b>
県内	名大	22	18	12	18	23	93
	藤田保大	8	8	18	18	11	63
	名古屋市大	3	5	3	5	6	22
	愛知医大	4	7	3	1	3	18
	がんセンター			4	3		7
	日赤	27	15	35	28	15	120
	中部ろうさい病院			12	4	10	26
	その他	197	187	134	105	115	738
	<b>計</b>	<b>261</b>	<b>240</b>	<b>221</b>	<b>182</b>	<b>183</b>	<b>1,087</b>
県外	その他	38	48	51	37	37	211
	<b>計</b>	<b>38</b>	<b>48</b>	<b>51</b>	<b>37</b>	<b>37</b>	<b>211</b>
<b>市外計</b>		<b>1,158</b>	<b>1,147</b>	<b>985</b>	<b>1,012</b>	<b>796</b>	<b>5,098</b>

## 平成22年度（4月～8月）愛知県内の公立病院比較

単位：%

病院\項目	初診外来患者数 ／外来患者数	紹介率	逆紹介率	外来患者数 ／入院患者数
一宮市民病院	-	-	-	289.0
一宮市立木曾川市民病院	7.1	37.5	55.8	121.3
稲沢市民病院	14.5	-	-	298.1
岡崎市民病院	14.8	53.7	38.1	214.6
春日井市民病院	15.3	52.6	55.0	319.6
蒲郡市民病院	12.2	-	-	281.1
公立陶生病院	9.8	49.3	57.0	268.8
あま市民病院	14.1	20.5	65.9	487.8
小牧市民病院	12.3	39.8	33.5	325.5
新城市民病院	13.2	31.0	81.0	365.0
知多市民病院	13.3	31.5	46.1	346.2
津島市民病院	21.8	59.2	23.0	233.6
東海市民病院	14.6	16.5	48.6	336.6
常滑市民病院	10.5	27.6	-	355.6
豊川市民病院	11.8	35.2	45.3	296.2
豊橋市民病院	11.3	52.4	26.4	270.3
西尾市民病院	11.3	45.2	20.1	305.8
半田市立半田病院	18.2	37.0	37.1	233.1
碧南市民病院	10.7	35.9	21.0	281.1
みよし市民病院	17.1	6.9	2.6	356.6
平均	13.4	37.2	41.0	299.3

# 常滑市民病院診察表

凡例:女性医師(非常勤を含む)

## 1. 外来担当医師一覧表 (午前)

科/曜日	室No.	月	火	水	木	金	受付時間
内科	1	循環器内科 中村 英伸	循環器内科 丹羽 学	循環器内科 中村 英伸	循環器内科 植村 祐介	循環器内科 後藤 礼司	11時30分 まで
	2	循環器内科 鯉江 伸	循環器内科 大島 景	循環器内科 鯉江 伸	循環器内科 大島 景		
	3	内分泌・糖尿病 森下 美奈子	内分泌・糖尿病 石川 孝太	内分泌・糖尿病 細川 香里	内分泌・糖尿病 森下 美奈子	内分泌・糖尿病 森下 美奈子	
	5	消化器内科 中村 元典	消化器内科 桑原 由孝	消化器内科 交替制(新患のみ)	消化器内科 中村 元典	消化器内科 桑原 由孝	
	6	消化器内科 竹田 泰史	血液 高木 規夫		血液 高木 規夫		
	7				消化器内科 竹田 泰史		
	8	神経内科 越村 仁一		神経内科 越村 仁一	神経内科(10時30分～) 越村 仁一	神経内科(第2週) 中尾 直樹	
	(新患)	9	新患・総合内科 瓜野 裕一	新患・総合内科 後藤 礼司		新患・総合内科 瓜野 裕一	
腎センター		岡田 雅弘	岡田 雅弘	岡田 雅弘	岡田 雅弘	岡田 雅弘	
外科		中山 隆	血管外科 小林 英昭	中山 隆	血管外科 小林 英昭	木村 賢哉	
		中島 正彌	竹之内 靖	木村 賢哉	肛門科 渡辺 治	中島 正彌	
			中島 正彌		竹之内 靖	胸部外科 須田 隆	
脳外科		半田 隆	半田 隆	半田 隆	半田 隆	半田 隆	
整形外科		三井裕人(新患・再診)	吉田雅人(新患・再診)	松永 誠二(新患・再診)	石田義博(新患・再診)	大塚聖視(新患・再診)	
小児科		高橋 秀明	山本 光章	山本 光章	高橋 秀明	山本 光章	
		山本 光章(回診後)	高橋 秀明(回診後)	高橋 秀明(回診後)	山本 光章(回診後)	高橋 秀明(回診後)	
産婦人科		田村 栄男	田村 栄男	田村 栄男	田村 栄男	田村 栄男	
			中原 辰夫		浅井 豊彦		
皮膚科		稲葉 浩子	稲葉 浩子	稲葉 浩子	稲葉 浩子	稲葉 浩子	
		安田 佳世		棚橋 華奈			
泌尿器科		山田 芳彰	三井 健司	中村 小源太	三井 健司	三井 健司	
眼科		滝 昌弘(回診後)	滝 昌弘	滝 昌弘(回診後)	滝 昌弘	滝 昌弘(回診後)	
		臼井 英晶	臼井 英晶(回診後)	臼井 英晶	臼井 英晶(回診後)	臼井 英晶	
耳鼻いんこう科		岩垣 俊憲	岩垣 俊憲	岩垣 俊憲	岩垣 俊憲	岩垣 俊憲	
		平岩 真希子	平岩 真希子	平岩 真希子	平岩 真希子	平岩 真希子	

## 2. その他専門外来の担当医師一覧表 (午後)

診療科	室	月	火	水	木	金	受付時間
内科	腎	腎臓内科 林 宏樹		腎臓内科 岡田 雅弘		腎臓内科 (隔週、7月は第2・4)岡田 雅弘	12時～15時
	2					膠原病 小松 八千代	
	7	呼吸器内科 林 正道(14時～15時30分)	呼吸器内科 指尾 豊和(14時30分～16時)	呼吸器内科 中村 慎吾(14時30分～16時30分)		呼吸器内科 野崎 裕広(14時30分～16時)	各曜日ごとに表示 (全て予約制)
外科			(第2・4週) 亀井 謙		乳腺外来		13時30分～ 14時30分
整形外科		ギプス装具		ギプス装具	ギプス装具	ギプス装具	14時～
小児科		特別予約外来 15時～ 高橋 秀明	神経外来(第1・3週) 14時～ 平岩 文子	予防接種 第1・3・4・5週 14時～	乳児検診・予防接種 14時～		各曜日ごとに 表示
			アレルギー・慢性外来 (第2・4・5週) 15時～ 山本 光章	心臓外来(第2週) 14時～ 松島 正氣			
眼科					第4週のみ午後3時まで受付→ 滝 昌弘		13時30分～ 15時30分
耳鼻いんこう科		担当医師の事情により、 代務医師に変更することが あります			学童外来(予約制) 平岩 真希子	担当医師の事情により、 代務医師に変更することが あります。	15時～ 16時30分
歯科口腔外科		小田 知生		*当院の口腔外科は全て予約制となっております。電話にて予約のうえ、ご来院下さい。 急患の場合はその限りではございません。(0569-35-3170 内線222)		土屋 周平	13時30分 ～15時30分 (予約制)

## 3. 検査等の担当医師等一覧表

検査項目	月	火	水	木	金	備考
放射線科		大橋 一郎(14時～)	赤松 北斗(14時～)	野村 昌彦(14時～)		※大腸ファイバー は午後から検査
胃透視腸注		放射線技師 桑原 由孝	放射線技師	放射線技師 竹田 泰史	放射線技師	
			竹之内 靖		中山 隆	
超音波			中村 元典	桑原 由孝	竹田 泰史	
内視鏡			中村 元典	桑原 由孝	竹田 泰史	
				中山 隆	竹之内 靖	
健診		桑原 由孝		新海 佳苗		

## 4. 病棟回診医師一覧表

※原則予約制です。なお、放射線技師は、医師の指示により検査を実施します。

診療科	月	火	水	木	金	備考
外科		小林 英昭	木村 賢哉	竹之内 靖	中島 正彌	竹之内 靖
				中島 正彌		小林 英昭
整形外科		中山 隆	中山 隆	松永誠二	石田 義博	中山 隆
小児科		山本 光章	高橋 秀明	高橋 秀明	山本 光章	高橋 秀明
産婦人科		田村 栄男	田村 栄男	田村 栄男	田村 栄男	田村 栄男

※産科については、3月から新規のお産受入れを中止させていただきます。(田村医師はH23.7末までの診察となります。)

※整形外科については、常勤医師が不在のため、当分の間手術は行いません。

そのため、手術適応の患者さまは他の医療機関へ紹介させていただきます。

※血液内科にご紹介いただく場合は、必ず地域連携室へ診療予約申込を行ってください。

常滑市民病院/ 地域連携室 TEL:0569-35-3170(内線529) FAX専用(0569-35-7054)









現常滑市民病院の診療機能

青	医療スタッフと医療機器・設備があり、積極的に対応している。
緑	医療機器・設備はあるが、医療スタッフは代務で対応している。
白	医療スタッフの代務または医療機器・設備がなく対応できない。基本的には他医療機関と連携が必要である。

	一次機能	二次機能		三次機能	高度三次機能
		a	b (専門性を必要とする機能)		
【基本的な機能】	<input type="checkbox"/> 一般的な診断・治療 <input type="checkbox"/> 在宅終末期ケア <input type="checkbox"/> かかりつけ医機能 <input type="checkbox"/> 在宅診療(往診、訪問診療) <input type="checkbox"/> 自施設からの訪問看護の実施 <input type="checkbox"/> 二次医療機関との連携の下に、一部の専門的診療を担当	<input type="checkbox"/> 終末期医療(がん) <input type="checkbox"/> 各診療科での専門医の配置又は専門医に対するコンサルテーションシステムの整備	<input type="checkbox"/> 臓器別医療機能の設置 <input type="checkbox"/> 心臓血管治療センターの整備 <input type="checkbox"/> 消化器病治療センターの整備 <input type="checkbox"/> 肝臓治療センターの整備 <input type="checkbox"/> 内視鏡治療センターの整備 <input type="checkbox"/> IVR(血管内治療)センターの整備 <input type="checkbox"/> 周術期管理センターの整備 <input type="checkbox"/> 脳卒中治療センターの整備 <input type="checkbox"/> 専任の病理医による病理診断 <input type="checkbox"/> 専任の読影医による画像診断 <input type="checkbox"/> 診療報酬の基準を満たすICU(特定集中治療管理室)の設置 <input type="checkbox"/> 臓器別医療機能の設置 <input type="checkbox"/> 地域周産期母子医療センターの整備 <input type="checkbox"/> 集学的がん治療センターの整備	<input type="checkbox"/> 専門的又は特殊な医療で全療の見地から対応すべき医療を実施 <input type="checkbox"/> 他の医療機関に対するコンサルテーションの機能 <input type="checkbox"/> 他の医療機関も含めたスタッフの研修 <input type="checkbox"/> 臨床研究 <input type="checkbox"/> 高度先進医療 <input type="checkbox"/> 高度救命救急センターの設置 <input type="checkbox"/> ICUの整備 <input type="checkbox"/> 脳死判定 <input type="checkbox"/> 脳死臓器摘出 <input type="checkbox"/> 小児総合医療センター機能	
▼救急医療	<input type="checkbox"/> 休日・夜間診療 <input type="checkbox"/> 一般的救急処置 <input type="checkbox"/> 外傷に対する救急処置	<input type="checkbox"/> 心肺蘇生及び処置後の管理 <input type="checkbox"/> 緊急入院(24時間対応) <input type="checkbox"/> 緊急手術(24時間対応) <input type="checkbox"/> 緊急外傷手術		<input type="checkbox"/> 救急救命士の教育 <input type="checkbox"/> 小児救急 <input type="checkbox"/> 高度な救命救急と心肺蘇生 <input type="checkbox"/> 精神科領域との連携 <input type="checkbox"/> ドクターカー <input type="checkbox"/> ドクターヘリ <input type="checkbox"/> ヘリポートの整備 <input type="checkbox"/> 重症外傷に対する各科横断的治療	
▼代謝性疾患 (糖尿病)	<input type="checkbox"/> 急性代謝性失調、低血糖症の診断と急性期処置 <input type="checkbox"/> 糖尿病慢性合併症の診断 <input type="checkbox"/> インシュリン自己注射指導を含む患者教育	<input type="checkbox"/> ホルモン学的免疫学的精密検査 <input type="checkbox"/> 眼底写真、筋電図 <input type="checkbox"/> 急性代謝性失調の治療 <input type="checkbox"/> 糖尿病慢性合併症の専門的治療	<input type="checkbox"/> 糖尿病の専門医 <input type="checkbox"/> 眼科、循環器科、整形外科の併設、及び人工透析施設による集学的治療体制 <input type="checkbox"/> CS II(持続皮下インシュリン注入)法の指導・実施 <input type="checkbox"/> 透析に関する豊富な経験を有する腎臓内科又は泌尿器科の併設	<input type="checkbox"/> 糖尿病を基礎疾患に有する患者に対する集学的な治療 <input type="checkbox"/> 診断困難例の推定診断・治療(免疫学的、分子生物学的診断、人工臓器による診断・治療等) <input type="checkbox"/> 臓器移植	
▼代謝性骨疾患	<input type="checkbox"/> 一般的診療・訪問診療	<input type="checkbox"/> 精密骨塩定量 <input type="checkbox"/> ホルモン学的精密検査等 <input type="checkbox"/> 体表超音波検査		<input type="checkbox"/> 診断困難例の推定診断・治療 <input type="checkbox"/> 内分泌代謝科、整形外科、外科、婦人科、腎臓内科、泌尿器科による集学的な治療	
▼膠原病・リウマチ疾患	<input type="checkbox"/> 一般的診療 <input type="checkbox"/> 訪問診療	<input type="checkbox"/> リハビリテーション <input type="checkbox"/> 確定診断 <input type="checkbox"/> 臓器障害・活動性把握のための精密検査 <input type="checkbox"/> 専門的治療	<input type="checkbox"/> 抗サイトカイン・分子標的治療 <input type="checkbox"/> リウマチ科、膠原病科の独立 <input type="checkbox"/> 総合的リハビリテーション施設	<input type="checkbox"/> 専門的治療施設 <input type="checkbox"/> 各種臓器別専門医及び機能からなるチーム医療	<input type="checkbox"/> 新規治療法の開発・研究 <input type="checkbox"/> ゲノム研究
▼内分泌疾患	<input type="checkbox"/> 患者教育を含む一般的診療	<input type="checkbox"/> ホルモン学的精密検査(各種負荷試験を含む) <input type="checkbox"/> 画像診断(超音波装置を含む) <input type="checkbox"/> 悪性新生物診断・治療	<input type="checkbox"/> アイソトープ診断 <input type="checkbox"/> 高解像能MRI(1.5T) <input type="checkbox"/> 超音波ガイド下甲状腺穿刺吸引細胞診 <input type="checkbox"/> 専門治療 <input type="checkbox"/> 内分泌疾患を基礎疾患に有する患者に対する集学的な治療 <input type="checkbox"/> 甲状腺がん	<input type="checkbox"/> 診断困難例の確定診断・治療	



	一次機能	二次機能		三次機能	高度三次機能
		a	b (専門性を必要とする機能)		
▼神経内科領域	<input type="checkbox"/> 機能性疾患への診断・治療 <input type="checkbox"/> 神経学的診察・画像診断、一般診察 <input type="checkbox"/> 訪問診察	<input type="checkbox"/> 筋電図、筋生検、画像診断等による 専門的診断と治療 <input type="checkbox"/> 理学療法 <input type="checkbox"/> 作業療法 <input type="checkbox"/> 言語療法(脳血管疾患等) <input type="checkbox"/> 在宅医療支援を含めたりハビリテーション施設	<input type="checkbox"/> 核医学的検査を含めた神経放射線 医学的診断 <input type="checkbox"/> 神経疾病に対する集学的治療 <input type="checkbox"/> 神経疾患を基礎疾患に有する患者に対する集学的な治療 <input type="checkbox"/> 筋生検、神経生検	<input type="checkbox"/> 診断困難疾患の遺伝子診断、免疫 組織化学、電子顕微鏡的診断など 高度な診断及び治療	
▼循環器疾患 (内科系)	<input type="checkbox"/> 末梢血の生理機能検査(ホルター 心電図、負荷心電図、UCG等) <input type="checkbox"/> 病状の安定している高血圧、不整脈患者 等の診察と生活指導 <input type="checkbox"/> 二次又は三次機関で治療を終えた弁膜 疾患、虚血性心疾患、大動脈瘤、 慢性動脈閉塞患者の診察管理 <input type="checkbox"/> 緊急症例(下記)の迅速・適切な 診察と転送 <input type="checkbox"/> 急性心筋梗塞及びその合併症 <input type="checkbox"/> 弁膜疾患に伴う心不全、肺水腫、 重症不整脈 <input type="checkbox"/> 大動脈瘤解離及び大動脈瘤破裂 <input type="checkbox"/> 未熟児動脈管開存 <input type="checkbox"/> 重症不整脈(頻脈性、除脈性) <input type="checkbox"/> 種々の原因による心不全、高血圧性 緊急症、肺塞栓症、心血管外傷 <input type="checkbox"/> 除細動症の緊急処置	<input type="checkbox"/> 緊急PTCA、PTCR(ステント挿入を 含む) <input type="checkbox"/> 持続的PTCA(低リスク) <input type="checkbox"/> 永久的ペースメーカーの植え込み <input type="checkbox"/> 入院治療を要する患者の治療管理 (高血圧、不整脈、心不全)	<input type="checkbox"/> IABP	<input type="checkbox"/> リスクの多いPTCA <input type="checkbox"/> 心筋炎や心筋症に対する分子生物学 的手法を用いた診断 <input type="checkbox"/> 重症例の全身管理、LABP補助循環等 の高度医療 <input type="checkbox"/> 不整脈に対する電気生理学的検査、 心臓カテーテルなどの専門的検査・治療 <input type="checkbox"/> ハイリスク例や病変の進行した血管 患者に対する血行再建術(血管内視鏡) レーザー等を用いた専門的治療 <input type="checkbox"/> 循環器疾患を基礎疾患に有する患者に 対する集学的な治療 <input type="checkbox"/> 心臓再同期療法(CRT) <input type="checkbox"/> ICD植え込み <input type="checkbox"/> 循環器科と心臓血管外科の連携	
▼循環器疾患 (外科系)			<input type="checkbox"/> 血管手術(四肢大血管等) <input type="checkbox"/> 大動脈瘤手術など血管手術 <input type="checkbox"/> 人工心肺装置を有し、外科的治療が 可能な体制(設備、人員) <input type="checkbox"/> 特機的開心術	<input type="checkbox"/> 冠動脈手術、心筋梗塞に対する外科的 処置、急性大動脈瘤解離、大動脈瘤 破裂などに対する緊急手術 <input type="checkbox"/> 人工心肺を用いる各種の心大血管手術 (特に、合併症を伴う例、再手術例、 高齢者など) <input type="checkbox"/> ハイリスク例や病変の進行した血管 患者に対する血行再建術(血管内視鏡) レーザー等を用いた専門的治療 <input type="checkbox"/> 乳幼児に対する外科的治療 <input type="checkbox"/> 循環器疾患を基礎疾患に有する患者に 対する集学的な治療 <input type="checkbox"/> 心臓再同期療法(CRT) <input type="checkbox"/> ICD植え込み <input type="checkbox"/> 循環器科と心臓血管外科の連携	<input type="checkbox"/> 臓器移植

	一次機能	二次機能		三次機能	高度三次機能
		a	b (専門性を必要とする機能)		
▼呼吸器 (内科系)	<input type="checkbox"/> 市中感染症に対する治療 <input type="checkbox"/> 肺結核の一時的診断 <input type="checkbox"/> 喘息の治療・管理(～中等症) <input type="checkbox"/> 呼吸不全患者の在宅酸素療法 <input type="checkbox"/> 肺がんのスクリーニング	<input type="checkbox"/> 重症喘息の治療・管理 <input type="checkbox"/> 呼吸不全患者の悪性憎悪期の管理 (人工呼吸器下呼吸管理) <input type="checkbox"/> びまん性間質性肺疾患の一次的な診断と治療 <input type="checkbox"/> 胸腔ドレナージ <input type="checkbox"/> 悪性新生物診断・内科的治療 <input type="checkbox"/> 肺がん <input type="checkbox"/> 気管支鏡による検体採取、生検 <input type="checkbox"/> 肺がんに対する入院化学療法	<input type="checkbox"/> 自施設での微生物同定等 <input type="checkbox"/> 肺がんに対する外来化学療法 <input type="checkbox"/> 呼吸器専門医の配置 <input type="checkbox"/> 難治性喘息の治療 <input type="checkbox"/> びまん性間質性肺疾患の高度な治療、慢性期の管理、急性昏睡の予防 <input type="checkbox"/> 気管支・気管内ステント挿入 <input type="checkbox"/> BAL(気管支肺胞洗浄)、肺生検(CTガイド下、肺胸)	<input type="checkbox"/> 特殊な病原微生物の診断 <input type="checkbox"/> 遺伝子診断やBAL(気管支肺胞洗浄)、肺生検(CTガイド下、肺胸)等高度又は特殊な検査の実施 <input type="checkbox"/> 免疫不全の患者に発生する感染症の治療管理 <input type="checkbox"/> 気管支動脈血栓症、肺がんに対するレーザー内視鏡治療等高度な治療	
▼呼吸器 (外科系)	<input type="checkbox"/> 呼吸器疾患の画像診断	<input type="checkbox"/> 肺・縦隔悪性腫瘍を除く外科手術 <input type="checkbox"/> 呼吸器救急疾患に対する処置	<input type="checkbox"/> 肺・縦隔悪性腫瘍の手術 <input type="checkbox"/> 胸腔鏡下手術 <input type="checkbox"/> 緊急胸部手術	<input type="checkbox"/> 超ハイリスク患者の手術 <input type="checkbox"/> 高度・先進医療に含まれる光線力学的治療、人工心肺下呼吸器手術	<input type="checkbox"/> 臓器移植
▼消化器 (内科系)	<input type="checkbox"/> 消化器造影 <input type="checkbox"/> 内視鏡による診断 <input type="checkbox"/> 腹部超音波検査	<input type="checkbox"/> ERCP(内視鏡的膵胆管造影) <input type="checkbox"/> 内視鏡的処置(治療) <input type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 食道静脈瘤結紮・硬化療法 <input type="checkbox"/> ポリペクトミー <input type="checkbox"/> 超音波ガイド下処置(肝生検等) <input type="checkbox"/> 慢性肝炎に対するインターフェロン療法	<input type="checkbox"/> 超音波内視鏡検査 <input type="checkbox"/> 腹腔鏡検査 <input type="checkbox"/> 内視鏡を用いた各治療 <input type="checkbox"/> 消化管腫瘍の切除術 <input type="checkbox"/> 消化管狭窄のステント術 <input type="checkbox"/> 胆道系疾患の治療 <input type="checkbox"/> 肝がんの治療(塞栓術等) <input type="checkbox"/> 胆道ドレナージおよび破石 <input type="checkbox"/> 外来化学療法 <input type="checkbox"/> 消化管出血への緊急対応	<input type="checkbox"/> 診断困難例への対応 <input type="checkbox"/> ハイリスク患者や重症患者に対する総合的診療(劇症肝炎等) <input type="checkbox"/> 特殊な治療の実施(消化管穿孔に対する高圧酸素療法等)	
▼消化器 (外科系)	<input type="checkbox"/> 急性腹痛等の鑑別診断・救急処置と高次機関への紹介 <input type="checkbox"/> 小外科手術(虫垂切除、ソケイヘルニア手術等)	<input type="checkbox"/> 一般的な外科手術(悪性腫瘍を除く) <input type="checkbox"/> 一般的な内視鏡下手術(ラパ胆等) <input type="checkbox"/> 悪性新生物診断・治療 <input type="checkbox"/> 食道がん <input type="checkbox"/> 胃がん <input type="checkbox"/> 大腸がん <input type="checkbox"/> 肝臓がん <input type="checkbox"/> 胆道がん <input type="checkbox"/> 膵臓がん	<input type="checkbox"/> 外来化学療法 <input type="checkbox"/> 食道がん <input type="checkbox"/> 胃がん <input type="checkbox"/> 大腸がん <input type="checkbox"/> 肝臓がん <input type="checkbox"/> 胆道がん <input type="checkbox"/> 膵臓がん <input type="checkbox"/> 内視鏡下による外科手術 <input type="checkbox"/> 血管造影装置下の塞栓術等 <input type="checkbox"/> 一般的な小児外科手術 <input type="checkbox"/> 進行悪性腫瘍の手術	<input type="checkbox"/> 合併症を有するハイリスク症例の手術 <input type="checkbox"/> 小児外科領域の手術(複数奇形、新生児等) <input type="checkbox"/> 高度進行悪性腫瘍の手術 <input type="checkbox"/> 特殊な内視鏡下外科手術 <input type="checkbox"/> レーザー治療、遺伝子治療等の高度・先端医療	<input type="checkbox"/> 臓器移植
▼乳房	<input type="checkbox"/> スクリーニング検査	<input type="checkbox"/> 確定診断・治療 <input type="checkbox"/> 乳がんに対する外科的治療 <input type="checkbox"/> マンモグラフィーの設置	<input type="checkbox"/> 難治症例に対する治療	<input type="checkbox"/> 温熱療法	
▼麻酔領域	<input type="checkbox"/> 一般的な痛みの緩和	<input type="checkbox"/> 救急蘇生(二次救命処置) <input type="checkbox"/> 術後患者の回復室の機能を果たす治療室の整備 <input type="checkbox"/> 麻酔科専門医の確保	<input type="checkbox"/> 重篤な合併症を有する患者の麻酔管理 <input type="checkbox"/> がん性疼痛に対する神経ブロックをはじめとするペインクリニック <input type="checkbox"/> 常勤麻酔科医の複数名確保 <input type="checkbox"/> 特殊な手術に対する麻酔管理(開心術、気管形成術等)	<input type="checkbox"/> 難治性疾患に対する総合的治療 <input type="checkbox"/> 減圧症、一酸化炭素中毒等に対する高気圧治療の緊急対応体制	

	一次機能	二次機能		三次機能	高度三次機能
		a	b (専門性を必要とする機能)		
▼腎臓	<input type="checkbox"/> 一般的スクリーニング(血尿、蛋白尿、高血圧)と治療及び患者指導 <input type="checkbox"/> 血液(濾過)透析、CAPD <input type="checkbox"/> 食事指導 <input type="checkbox"/> 薬物療法による症状コントロール <input type="checkbox"/> 合併症コントロール	<input type="checkbox"/> 悪性新生物診断・治療 <input type="checkbox"/> 腎臓がん <input type="checkbox"/> 膀胱がん <input type="checkbox"/> 食事指導(導入期) <input type="checkbox"/> 外科的治療 <input type="checkbox"/> 薬物療法による症状コントロール(導入期) <input type="checkbox"/> 合併症コントロール(導入期) <input type="checkbox"/> 透析導入時の処置 <input type="checkbox"/> 血漿交換療法 <input type="checkbox"/> 腎生検等による確定診断	<input type="checkbox"/> 内科的腎疾患の薬物治療 <input type="checkbox"/> エンドドキシン吸着療法 <input type="checkbox"/> 特殊な血液浄化治療 <input type="checkbox"/> 結石破砕 <input type="checkbox"/> RPGNに対する免疫抑制、血漿交換療法 <input type="checkbox"/> 緊急透析への対応 <input type="checkbox"/> 腎生検 <input type="checkbox"/> 腎臓移植(献腎、生体)	<input type="checkbox"/> 合併症を有する症例の治療 <input type="checkbox"/> 重篤な合併症を有し、各科横断的な総合的治療が必要な患者に対する治療	
▼血液疾患	<input type="checkbox"/> スクリーニングと一般的治療 <input type="checkbox"/> 一般的治療 <input type="checkbox"/> 二次医療機関への紹介 <input type="checkbox"/> 治療後のフォローアップ	<input type="checkbox"/> 確定診断 <input type="checkbox"/> 一般的治療 <input type="checkbox"/> 確定診断、一般的治療 <input type="checkbox"/> 一般的化学療法、補助療法	<input type="checkbox"/> 血液専門医の配置 <input type="checkbox"/> 無菌室治療 <input type="checkbox"/> 大量化学療法 <input type="checkbox"/> 外来化学療法 <input type="checkbox"/> 中等度の手術	<input type="checkbox"/> 特殊な治療 <input type="checkbox"/> 末梢血幹細胞移植 <input type="checkbox"/> 骨髄移植、末梢血幹細胞移植、 <input type="checkbox"/> 抗がん剤大量療法 <input type="checkbox"/> 遺伝子治療 <input type="checkbox"/> 大手術、ハイリスクケース(HIV感染者を含む) <input type="checkbox"/> 特殊な治療 <input type="checkbox"/> サイトカイン <input type="checkbox"/> 免疫抑制 <input type="checkbox"/> 骨髄移植 等	<input type="checkbox"/> 再生医療、新規治療薬の開発
▼放射線科領域	<input type="checkbox"/> 胸部をはじめとする単純レントゲン写真の撮影 <input type="checkbox"/> 消化管造影検査の施行、読影	<input type="checkbox"/> X線CT、MRIの適応の決定、読影 <input type="checkbox"/> IVR以外の基本的な血管造影の適応の決定・施行・読影 <input type="checkbox"/> RI検査の適応の決定・読影	<input type="checkbox"/> IVR(塞栓術、血管拡張術、ドレナージ、PTC等)の適応の決定・施行 <input type="checkbox"/> SPECTの適応の決定、施行 <input type="checkbox"/> スtentを用いたより高度なIVRの適応の決定、施行 <input type="checkbox"/> PET	<input type="checkbox"/> 小線源を用いた放射線治療の適応の決定・施行 <input type="checkbox"/> Radiosurgeryの適応の決定、施行	<input type="checkbox"/> 重粒子線治療の施行
▼精神領域	<input type="checkbox"/> 一般的な相談と診療 <input type="checkbox"/> 通常の臨床診断と心理判定	<input type="checkbox"/> 児童青年期の精神保健に関する積極的なアプローチ <input type="checkbox"/> 精神科デイケアの実施 <input type="checkbox"/> 認知症への対応	<input type="checkbox"/> 精神科急性期医療の実施 <input type="checkbox"/> 児童青年期の精神保健に関わる機関・マンパワーの育成 <input type="checkbox"/> 身体合併症を伴う精神疾患患者への診療 <input type="checkbox"/> 緩和医療への関与	<input type="checkbox"/> スーパー救急の実施 <input type="checkbox"/> 医療観察法病棟の設置・運営 <input type="checkbox"/> 民間施設等に対する指導 <input type="checkbox"/> 救命救急センターとの連携	
▼皮膚科領域	<input type="checkbox"/> 一般的診断と治療 <input type="checkbox"/> 皮膚貼布試験 <input type="checkbox"/> 皮膚科救急 <input type="checkbox"/> 急性じん麻疹、虫咬症	<input type="checkbox"/> 精密検査 <input type="checkbox"/> 皮膚アレルギー検査 <input type="checkbox"/> 病理組織検査 <input type="checkbox"/> 真菌培養と固定 <input type="checkbox"/> 光線試験 <input type="checkbox"/> 治療 <input type="checkbox"/> アトピー性皮膚炎 <input type="checkbox"/> 膠原病、水泡症患者の治療・管理 <input type="checkbox"/> 熱傷 <input type="checkbox"/> 皮膚腫瘍に対する外科的・科学的療法 <input type="checkbox"/> 訪問診療	<input type="checkbox"/> 他科との連携による治療 <input type="checkbox"/> 光線療法 <input type="checkbox"/> 褥創対応 <input type="checkbox"/> レーザー治療 <input type="checkbox"/> 化学療法施行のためのクリーンルーム設置 <input type="checkbox"/> 皮膚疾患の啓発活動、患者教育	<input type="checkbox"/> 精密検査 <input type="checkbox"/> 免疫組織学的検査 <input type="checkbox"/> 電子顕微鏡 <input type="checkbox"/> 遺伝子診療 <input type="checkbox"/> 専門治療施設 <input type="checkbox"/> 紫外線全身照射装置 <input type="checkbox"/> 重度熱傷治療 <input type="checkbox"/> 皮弁・筋皮弁を必要とする再建手術	
▼形成外科領域	<input type="checkbox"/> 外傷に関するprimary care <input type="checkbox"/> 形成異常の診断と専門医への紹介	<input type="checkbox"/> 顔面外傷の治療	<input type="checkbox"/> 顔面、手指、皮膚の形態異常の手術 <input type="checkbox"/> 四肢切断の再接着	<input type="checkbox"/> 遊離組織移植 <input type="checkbox"/> 頭蓋顔面骨形整異常に対する再建 <input type="checkbox"/> 重度症例に対する集学的治療	

	一次機能	二次機能		三次機能	高度三次機能
		a	b (専門性を必要とする機能)		
▼脳神経外科領域	<input type="checkbox"/> 一般的診断・治療救急処置及び高次機能への搬送	<input type="checkbox"/> 外科的手術 <input type="checkbox"/> 脳動脈瘤クリッピング術 <input type="checkbox"/> 血腫除去手術、血腫吸引術 <input type="checkbox"/> 血管内手術 <input type="checkbox"/> 脳室腹腔シャント <input type="checkbox"/> 良性脳腫瘍 <input type="checkbox"/> 脳動静脈瘤奇形 <input type="checkbox"/> 微小血管減圧術 <input type="checkbox"/> 脊椎手術	<input type="checkbox"/> rt-PA	<input type="checkbox"/> 二次機能として実施される手術のうち、ハイリスクのもの <input type="checkbox"/> 頭蓋脳腫瘍 <input type="checkbox"/> 脊髄腫瘍 <input type="checkbox"/> 特殊な手術 (radio surgery、てんかん外科等) <input type="checkbox"/> 小児科神経外科 <input type="checkbox"/> 神経内視鏡手術 <input type="checkbox"/> 悪性脳腫瘍に対する集学的治療	
▼小児領域	<input type="checkbox"/> 一般的診断と治療 (休日・夜間の救急体制) <input type="checkbox"/> 乳幼児健診、予防接種への協力	<input type="checkbox"/> 乳幼児の入院治療 <input type="checkbox"/> 乳幼児救急 <input type="checkbox"/> 乳幼児健診、予防接種への協力	<input type="checkbox"/> 小児保健センター (保健師、訪問看護など)	<input type="checkbox"/> 高度・専門的治療 <input type="checkbox"/> 小児に対する外科的治療 <input type="checkbox"/> 先天奇形への対応 <input type="checkbox"/> 小児高度救急 <input type="checkbox"/> 小児悪性疾患への対応 <input type="checkbox"/> PICUの設置 <input type="checkbox"/> 応診体制 <input type="checkbox"/> 新生児に対する外科的処置 (先天性疾患・小児外科疾患)	<input type="checkbox"/> 心疾患移植症例
▼周産期領域	<input type="checkbox"/> 定期検診 <input type="checkbox"/> 正常分娩・正常児保育	<input type="checkbox"/> 助産師外来の活用 <input type="checkbox"/> 異常分娩への対応 <input type="checkbox"/> 低出生体重児保育、異常児保育 <input type="checkbox"/> 新生児の呼吸管理等が可能なNICUに準ずる対応	<input type="checkbox"/> NICUの設置 <input type="checkbox"/> 緊急帝王切開への対応 <input type="checkbox"/> 新生児搬送 <input type="checkbox"/> 重心施設との連携 <input type="checkbox"/> 超重症児であった患者の在宅移行支援 (ソーシャルワーカーなど) <input type="checkbox"/> 長期入院に対する発達障害 (療育・訓練・教育)	<input type="checkbox"/> 周産期医療センターの設置 <input type="checkbox"/> MFICUの設置 <input type="checkbox"/> GCUの設置 <input type="checkbox"/> 母体異常への対応 <input type="checkbox"/> 他科との連携 (脳外科・耳鼻科・泌尿器科・整形・歯科口腔外科・形成外科など)	
▼婦人科領域	<input type="checkbox"/> 主として診断 (細胞診、組織診、コルポスコープなどによる悪性腫瘍の診断) <input type="checkbox"/> 良性疾患の保存的治療	<input type="checkbox"/> 外科的手術 主に良性疾患の手術	<input type="checkbox"/> 悪性腫瘍に対する治療 <input type="checkbox"/> 難治性良性疾患の治療	<input type="checkbox"/> 悪性腫瘍に対する集学的治療 (手術、化学療法、放射線療法等) <input type="checkbox"/> 合併疾患を伴う良性疾患の治療	
▼泌尿器系領域	<input type="checkbox"/> 一般的スクリーニング (血尿、蛋白尿) <input type="checkbox"/> PSAによる前立腺癌スクリーニング <input type="checkbox"/> 尿路結石の診断と対症療法 <input type="checkbox"/> 排尿障害のスクリーニング <input type="checkbox"/> 尿失禁のスクリーニング	<input type="checkbox"/> CT、MRI、USによる診断 <input type="checkbox"/> 前立腺生検 <input type="checkbox"/> 早期癌に対する手術療法 <input type="checkbox"/> 前立腺肥大に対するTUR <input type="checkbox"/> ESWLによる結石治療 <input type="checkbox"/> 内視鏡的結石治療 <input type="checkbox"/> 尿失禁、排尿障害に対する薬物治療 <input type="checkbox"/> 一般的な小児疾患手術	<input type="checkbox"/> 尿失禁に対する手術療法 <input type="checkbox"/> 高度の小児疾患手術 (逆流、尿道下裂、水腎症など) <input type="checkbox"/> 副腎、腎疾患に対する体腔鏡下手術 <input type="checkbox"/> 前立腺肥大に対する生食下TUR	<input type="checkbox"/> 進行癌に対する集学的治療 <input type="checkbox"/> 高度合併症を有する患者の治療 <input type="checkbox"/> 腎移植 (献腎、生体)	
▼整形外科領域	<input type="checkbox"/> 一般的診断と保存的療法 <input type="checkbox"/> 高齢者や麻酔性疾患患者に対する在宅医療 <input type="checkbox"/> 在宅リハビリテーション <input type="checkbox"/> 当番制による休日診療	<input type="checkbox"/> リハビリテーション (理学療法) <input type="checkbox"/> リハビリテーション (作業療法) <input type="checkbox"/> 緊急手術 (脱臼、骨折、腱断裂、四肢の挫傷) <input type="checkbox"/> 慢性疾患に対する手術 (脊椎、慢性疾患に対する手術)	<input type="checkbox"/> 特殊な手術 (リウマチ手術、人工関節置換術、関節形成術等) <input type="checkbox"/> 小児整形外科診療 (系統疾患、四肢奇形等) <input type="checkbox"/> 発達障害児などに対する療育訓練	<input type="checkbox"/> ハイリスク患者に対する手術 <input type="checkbox"/> 悪性骨軟部腫瘍の治療 <input type="checkbox"/> 特殊な手術 (ロボット手術等)	

	一次機能	二次機能		三次機能	高度三次機能
		a	b (専門性を必要とする機能)		
▼歯科口腔外科	<input type="checkbox"/> 一般的診断と治療 <input type="checkbox"/> う歯 <input type="checkbox"/> 歯槽膿漏 <input type="checkbox"/> 親知らず抜歯 <input type="checkbox"/> 小児歯科の診断と治療 <input type="checkbox"/> 矯正歯科	<input type="checkbox"/> 他科入院患者の口腔ケア <input type="checkbox"/> 外科的処置を伴う親知らず抜歯 <input type="checkbox"/> 顎関節疾患の診断 <input type="checkbox"/> 舌疾患の診断 <input type="checkbox"/> 悪性腫瘍の診断	<input type="checkbox"/> 顎関節疾患の治療 <input type="checkbox"/> 舌疾患の治療 <input type="checkbox"/> 悪性腫瘍の治療 <input type="checkbox"/> 外科的処置 <input type="checkbox"/> 放射線治療 <input type="checkbox"/> 化学療法 <input type="checkbox"/> 口唇顎蓋裂	<input type="checkbox"/> 難治性悪性腫瘍の治療 <input type="checkbox"/> 合併症を有する患者の集学的治療 <input type="checkbox"/> 顎顔面外傷 <input type="checkbox"/> 口腔顎顔面再建	
▼耳鼻咽喉科領域	<input type="checkbox"/> 当番制による平日準夜、休日診療 <input type="checkbox"/> 学校健診(小・中学校) <input type="checkbox"/> 乳幼児健診(3歳児健診) <input type="checkbox"/> 福祉医療 <input type="checkbox"/> 産業・環境保護(職業性難聴など) <input type="checkbox"/> 老人医療(補聴器指導、難聴検診)	<input type="checkbox"/> 耳鼻咽喉科疾患の手術 <input type="checkbox"/> 慢性副鼻腔炎に対する内視鏡的手術 <input type="checkbox"/> 専門外来機能 <input type="checkbox"/> 難聴 <input type="checkbox"/> めまい <input type="checkbox"/> アレルギー等 <input type="checkbox"/> 頭頸部腫瘍の診断と治療 <input type="checkbox"/> 早期がんに対する集学的治療 <input type="checkbox"/> 終末的医療 <input type="checkbox"/> 学校健診(高校など)	<input type="checkbox"/> 副鼻腔内視鏡手術 <input type="checkbox"/> 慢性中耳炎等に対する鼓室形成術 <input type="checkbox"/> がんの治療(特に放射線治療) <input type="checkbox"/> 三次機関との診断用通信機能	<input type="checkbox"/> 特殊な治療・手術 <input type="checkbox"/> 難治性中耳炎、後遺症に対する聴力改善手術 <input type="checkbox"/> 人工内耳手術 <input type="checkbox"/> 頭頸部腫瘍に対する高度な集学的治療(頭蓋外科、再建外科) <input type="checkbox"/> 学校健診(養護学校) <input type="checkbox"/> 福祉医療 <input type="checkbox"/> 専門医医療用視覚手術	
▼眼科領域	<input type="checkbox"/> 一般的診療及び治療 <input type="checkbox"/> 各種検査 <input type="checkbox"/> スリットランプ、倒像検眼鏡 <input type="checkbox"/> 眼圧計(接触型、非接触型) <input type="checkbox"/> オートレフラクトメーター、ケラトメーター <input type="checkbox"/> ハンプリー視野計 <input type="checkbox"/> ゴールドマン視野計 <input type="checkbox"/> スペキュラーマイクロスコープ <input type="checkbox"/> 眼底カメラ <input type="checkbox"/> 中心フリッカー検査 <input type="checkbox"/> Hess眼筋機能精密検査	<input type="checkbox"/> 白内障手術、超音波乳化吸引装置 <input type="checkbox"/> 蛍光眼底造影装置 <input type="checkbox"/> 網膜光凝固装置(マルチカラーレーザー) <input type="checkbox"/> YAGレーザー <input type="checkbox"/> 網膜電位図記録装置 <input type="checkbox"/> 網膜硝子体疾患の診断・治療 <input type="checkbox"/> 緑内障の診断・治療 <input type="checkbox"/> 眼外傷の診断・治療 <input type="checkbox"/> 眼良性腫瘍の診断・治療 <input type="checkbox"/> 斜視、弱視の診断・治療・訓練 <input type="checkbox"/> 角膜形状解析 <input type="checkbox"/> OCT(眼底三次元解析)	<input type="checkbox"/> 網膜硝子体手術 <input type="checkbox"/> 開放性眼外傷の診断・治療 <input type="checkbox"/> 角膜手術 <input type="checkbox"/> 加齢黄斑変性症の治療 <input type="checkbox"/> 眼悪性腫瘍の診断・治療 <input type="checkbox"/> 未熟児網膜症の診断・治療 <input type="checkbox"/> 角膜移植手術	<input type="checkbox"/> 眼窩腫瘍の治療、重症眼外傷・眼内異物手術 <input type="checkbox"/> 重症増殖性硝子体網膜症の治療	

	一次機能	二次機能		三次機能	高度三次機能
		a	b (専門性を必要とする機能)		
▼健診・検診機能	<input type="checkbox"/> 定期健康診断 <input type="checkbox"/> 特定健診 <input type="checkbox"/> 特定健診に伴う保健指導 <input type="checkbox"/> 企業健診 <input type="checkbox"/> 就業時健診 <input type="checkbox"/> 一般健康診断 <input type="checkbox"/> 雇入時健康診断 <input type="checkbox"/> 特定業務従事者健康診断 <input type="checkbox"/> 定期健康診断 <input type="checkbox"/> 給食従業員の検便 <input type="checkbox"/> 結核健康診断 <input type="checkbox"/> 特殊健康診断 <input type="checkbox"/> じん肺健康診断 <input type="checkbox"/> 巡回健診 <input type="checkbox"/> 海外派遣労働者健康診断 <input type="checkbox"/> 鉛健康診断 <input type="checkbox"/> 特定科学物質健康診断 <input type="checkbox"/> 歯科健康診断 <input type="checkbox"/> 有機溶剤健康診断 <input type="checkbox"/> 電離放射線健康診断 <input type="checkbox"/> 高圧業務健康診断 <input type="checkbox"/> 四アルキル鉛健康診断 <input type="checkbox"/> 学校健診 <input type="checkbox"/> 歯科健診	<input type="checkbox"/> 日帰りドック <input type="checkbox"/> 脳ドック <input type="checkbox"/> がん検診 <input type="checkbox"/> 食道がん <input type="checkbox"/> 胃がん <input type="checkbox"/> 大腸がん <input type="checkbox"/> 肝臓がん <input type="checkbox"/> 肺がん <input type="checkbox"/> 膵臓がん <input type="checkbox"/> 乳がん <input type="checkbox"/> 子宮がん <input type="checkbox"/> 前立腺がん 等 <input type="checkbox"/> 各種精密検査 <input type="checkbox"/> 1泊人間ドック <input type="checkbox"/> 女性検診			
▼看護外来			<input type="checkbox"/> ストーマ外来 <input type="checkbox"/> フットケア外来 <input type="checkbox"/> 助産師外来 <input type="checkbox"/> 排尿看護外来 <input type="checkbox"/> 創傷・スキンケア外来 <input type="checkbox"/> 糖尿病看護外来 <input type="checkbox"/> がん看護相談外来 <input type="checkbox"/> リンパ浮腫外来 <input type="checkbox"/> リラクゼーション外来 <input type="checkbox"/> リウマチ看護外来 <input type="checkbox"/> 母乳外来 <input type="checkbox"/> ベビーマッサージ <input type="checkbox"/> 腰痛外来 <input type="checkbox"/> 腎臓病在宅療養指導外来		

# 常滑市民病院における”がん”患者について

第3回資料8

## ●常滑市民病院における”がん”化学療法件数の推移

	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
外来	未集計	11件 (1ヶ月間のみ集計)	335件	936件	963件
入院	未集計	未集計	未集計	34件 (1ヶ月間のみ集計)	632件

## ●常滑市民病院における”がん”に対する臓器別手術件数(H22年度)

臓器名	件数
甲状腺悪性腫瘍手術	28
膀胱悪性腫瘍手術	27
結腸切除術(悪性腫瘍手術)	23
胃切除術(悪性腫瘍)	21
乳腺悪性腫瘍手術	16
肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法	6
腎(尿管)悪性腫瘍手術	6
前立腺悪性腫瘍手術	5
精巣悪性腫瘍手術	2
皮膚悪性腫瘍切除術	2
食道悪性腫瘍手術	1
胆嚢悪性腫瘍手術	1
腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	1
計	139

## ●常滑市民病院における”がん”で亡くなられた患者数

年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
がん患者数(a)	92人	101人	109人	72人	78人
死亡件数(b)	276件	258件	287件	313件	286件
割合(a/b)	33%	39%	38%	23%	27%

※がん患者数は、疾患の主病名で集計したものです。

※死亡件数は、市民病院における死亡診断書を集計したものです。

# 常滑市民病院だより

発行者：病院長 鈴木 勝一  
 編集：病院広報委員会  
**第55号**  
 2011年3月1日発行



ICLS講習会

## — 第55号の内容 —

- \* 「看護部長就任挨拶」  
看護部長 久米 淳子
- \* 『市民の手による、市民がつくる市民病院』をめざして  
事務局長 梅原 啓三
- \* 「入院時に持参するお薬の話」  
薬剤師 山中 友紀子
- \* 「常滑市民病院 I C L S 講習会」  
看護師長 神田 すみゑ
- \* 「RFA【ラジオ波焼灼療法】  
はしうしやくりょうほう  
臨床工学室 石川 健太郎

## 「看護部長就任挨拶」

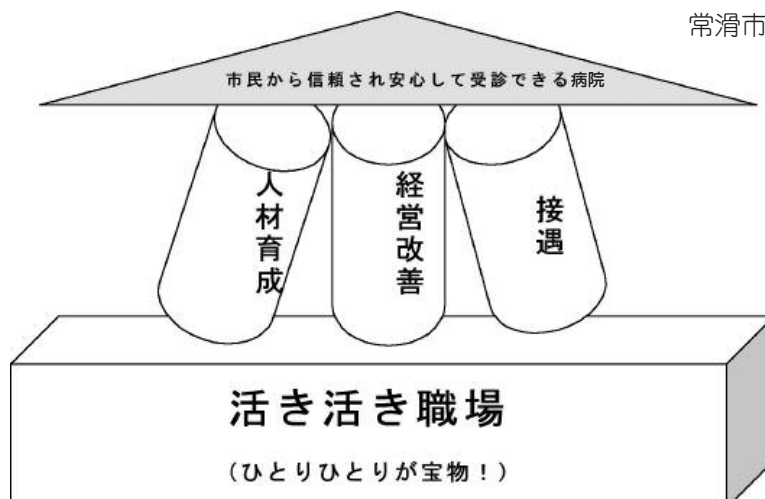
看護部長 久米 淳子

1月より看護部長に就任致しました。力不足ゆえ、周りの方々に助けられ、支えられながら、悪戦苦闘中です。新病院建設という旗があがっています。私達病院職員には、その旗を目指し成果を上げることが求められています。財政難の常滑市の状況から察し、険しい道のりになるでしょう。それでも、常滑の未来のためにどんな街づくりをしていくべきか、何を残し、何を手放すべきを見誤らず、ビジョンと覚悟を持ち、前進していく所存です。どんな険しい道も目指す道（旗）が明確であれば、皆で力を合わせ助け合えば必ず辿り着けると信じています。常滑市民病院は、地域住民のための病院です。地域の人たちに愛され、必要とされなくてはなりません。同時に財務的貢献も必須です。経営の安定化を図らなければ、継続はあり

得ません。私には看護部代表として、病院の目指すところ、看護部の理念・目標を看護部全体に浸透させる責務があります。まだまだ未熟ですが、人を動かせる「伝える力」を磨いていきたいと思っています。看護部目標は、下図に示される通り、生き生き職場を土台に、人材育成・経営改善・接遇の三本柱を立てています。目標は、人が生き活きと働くため、行動するためにあります。ひとりひとりが病院の顔であることを自覚し、ひとりひとりが行動を起こせば、必ず成果はあります。

地域の方々に必要とされ安心して受診して頂けるような病院を目指して、職員一丸となって努力していきます。これからもよろしくお願いします。

常滑市民病院 看護部目標概念図





# 『市民の手による、市民がつくる市民病院』をめざして

事務局長 梅原 啓三

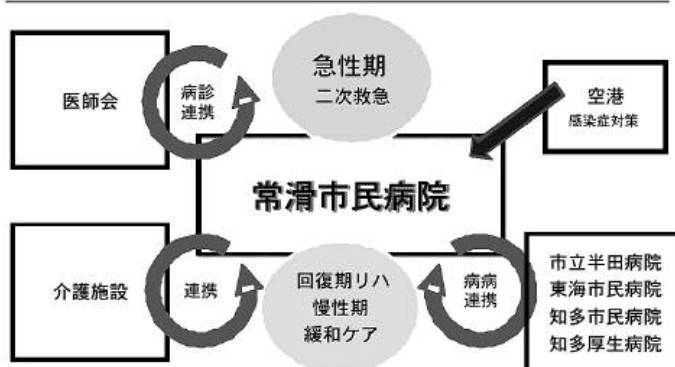
昨年12月、『行財政再生プラン2011』の中で、市長は「財政は危機的な状況となっているが、まちの魅力を高めていく取組みは必要であり、市民病院の移転新築については、平成27年度の開院を目指す」とことを表明しました。患者さんからは、「新しい病院を楽しみにしています」とか、「どんな病院になるのですか」などの声をいただいております。

常滑市民病院は、昭和34年5月の開院以来、市内唯一の病院(入院施設)として、市民のために総合的な医療を提供し、地域の中核病院として重要な役割を担ってきています。患者の8割が常滑市民という市民の利用率が非常に高く、また、常滑市は県内他市と比較しても高齢化率が高いまちです。こうしたまちの特性を十分考慮しながら、市民にとって必要な病院、まちづくりの核となる病院を目指していきたくと考えております。

建設場所は現病院の東に位置する「飛香台」とし、市内の開業医さんとの連携、周辺病院との連携、介護施設との連携など地域の医療連携を重視した病床数250床程度(急性期病床210床程度、回復期リハビリ等病床40床程度)の病院を考えております。

新病院に向けてスタートを切ったばかりですが、まずは、どんな病院にするかを議論する「基本構想策定委員会」を立ち上げ、基本的な考え方を定めていきます。その議論をしていく過程で、シンポジウムなど患者さんや市民の皆さんの声をお聞きする場を設け、皆さんの知恵と力を結集した『市民の手による、市民がつくる市民病院』にしていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

新病院のイメージ



## 「入院時に持参するお薬の話」

薬剤師 山中 友紀子

入院される患者様の多くは薬を飲んでいますが、中には当院で処方された薬以外に、別の診療所や病院で処方された薬を服用している方もいます。

患者様が入院される場合に、自宅からお持ち頂く現在服用中・使用中の薬の事を「持参薬」といいます。持参薬には、他科や他院などから処方されている薬はもちろん、風邪薬・頭痛薬などの一般薬、サプリメントも含まれます。また飲み薬だけでなく、点眼薬、貼り薬、塗り薬などの外用薬、注射薬などすべての薬のことを言います。

持参薬は多種多様です。患者様の持参薬が何の薬であるかを医師・薬剤師・看護師が、早く正確に把握することは、入院後の治療をより適切に行う上で非常に重要なことです。



### ★患者様にとっての利点

- ① 医師の判断により、自宅で服用している薬が入院中にも使用できる場合があります。
- ② 持参薬と、これから治療のために処方される薬との飲み合わせや重複投与が避けられます。
- ③ 手術や検査などの前に中止しなければならない薬がチェックされます。
- ④ 健康食品やサプリメントと薬との飲み合わせについてチェックされます。
- ⑤ 患者様が普段飲んでいる薬について薬剤師に説明を受ける事が出来ます。



入院時には持参薬をお持ちくださるようお願いいたします。また薬の袋や薬の説明書、お薬手帳なども大切な情報源となりますので、あわせてお持ちください。

# 「常滑市民病院」ICLS講習会

看護師長 神田 すみえ

皆さんAEDをご存知ですよ。今では、学校・体育館・空港・公共施設などに設置されています。BLS・AEDの一次救命処置は一般市民にも普及されており、市民の方々も目の前で急変した人達を救命する為、救命処置を学びいつでも実践できるように、あっちこっちで練習を盛んに行っております。

先日のセミナーで一般市民の方が「心臓突然死は他人事のように思っていました。息子を亡くしてから『心肺蘇生とAEDの講習』を受け……父の急変時に助ける事ができました。一歩踏み出す事は難しいが、勇気をもって迅速な一次救命処置で「救える命」があることを医療従事者の皆さんと共に伝え続けていきたい。」と言っていました。胸骨圧迫・AEDで助かり社会復帰できている方々は多数おります。

一般市民の方々が一次救命処置をしてくださり、その処置を引き継ぐ医療者側として2次救命処置を学び訓練しなければなりません。

そこで当院も、日本救急医学会ICLS認定コースを2008年に皆さんの協力のもと立ち上げることが出来ました。当院もこの講習会を行うことによって、入院患者様はもちろん院内に足を踏み入れた方々、院外の人々全ての方を対象としております。皆様の急変時に一刻も早く救命できるよう訓練しながらチーム医療を確立しております。

少しICLSについて説明します。ICLSコースの名称について「ICLS」とは「Immediate Cardiac Life Support」の頭文字を取った略語です。突然の心停止に出会った時にどのように対処すべきか、というコースの学習目標を端的に示しています。心停止はどの医療機関のどの部署においても起こりうるもので、いったん発生すれば蘇生を開始するまで少しの猶予もありません。まさに「Immediate(すぐに、間髪をおかない)」な処置が必要となるのです。心停止直後の処置には、あらゆる医療者がチームの一員として参加し、蘇生を行うことが求められています。ICLSコースでは、あらゆる医療者が身につけておくべき、蘇生の基本的事項を習得できるようにしています。ICLSコースとは医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。心臓血管系の緊急病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標としています。講義室での講義はほとんど行わず、実技実習を中心としたコースです。受講者は少人数のグループに分かれて実際に即したシミュレーション実習を繰り返し、約1日をかけて蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけます。身につける行動の目標は以下の通りです。

- ・ 蘇生を始める必要性を判断でき、行動に移すことができる
- ・ BLS(一次救命処置)に習熟する
- ・ AED(自動体外式除細動器)を安全に操作できる
- ・ 心停止時の4つの心電図波形を診断できる
- ・ 除細動の適応を判断できる
- ・ 電気ショックを安全かつ確実にこなすことができる
- ・ 状況と自分の技能に応じた気道管理法を選択し実施できる
- ・ 気道が確実に確保できているかどうかを判断できる
- ・ 状況に応じて適切な薬剤を適切な方法で投与できる
- ・ 治療可能な心停止の原因を知り、原因検索を行動にできる



## 【ICLSコースの認定基準】

「突然の心停止に対する最初の10分間の適切なチーム蘇生を習得すること」を学習目標に含む。

1. 実技を中心としたコースである。
2. スキルセッションと、シナリオセッションを含む。
3. 1グループ5～6名を標準とする。
4. 認定コースディレクターがコースディレクターとなり、コースの質を保証する。
5. 各ブースに1名以上の認定インストラクターがおり、各ブースの質を保証する。

毎回、コース開催時は申請して認定許可を頂いてから講習会を開催しております。ICLS委員会の委員長のDr 中山がディレクターも兼ねています。Dr 中山を中心に医師・看護師・検査技師・レントゲン技師・リハビリ技師・臨床工学技士・救急救命士の皆さんで受講生を12名受け付けながら、認定インストラクターのもと、蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけています。

今後も蘇生の心「行動する心・共有する心・やさしい心」を持ちながら、スタッフ一同講習会を続けていきたいと思っております。

# 「Radio Frequency Ablation: RFA【ラジオ波焼灼療法】」

は しょうしゃくりょう ほう  
りんしょうこうがくしつ りんしょうこうがくぎし  
臨床工学室 臨床工学技士 主任 石川 健太郎

今回は常滑市民病院で行われている肝臓癌（腫瘍）の新しい治療【ラジオ波焼灼療法】について市民の皆様にご紹介したいと思います。（ぜひ読んでみてくださいね！）

【ラジオ波焼灼療法】は電子レンジが電磁波による熱エネルギーを利用して食品を加熱するようにラジオ波といわれる電磁波による熱エネルギーを利用して肝臓腫瘍組織を焼灼させる治療です。（電子レンジでチーンのイメージですね！）

【ラジオ波焼灼療法】は東京大学附属病院の椎名 秀 一郎医師が世界一の治療数を誇っており、たびたびメディアに肝臓癌の最新治療また世界の名医として紹介されていますのですでにお知りになっている方もみえると思います。（日本の医療レベルは高いですね！）

わが常滑市民病院は知多半島で唯一このラジオ波焼灼装置を保有しており3名の医師が中心となりこの治療を行っています。（うちの病院もすごいですね！）

【ラジオ波焼灼療法】の良いところは手術でお腹を切って腫瘍を取り出さなくてもよい、出血がほとんどない、10分程度の短い時間で治療できる、痛くない、確実に腫瘍組織を焼灼できるなどの長所があります。冷却水を循環させながら行うので熱さもそれほどありません。（患者さんにやさしい治療ですよ！）

【ラジオ波焼灼療法】の実際では医師が超音波エコー装置を駆使しながら正確な技術で腫瘍に電極を刺します。臨床工学技士はラジオ波焼灼装置を操作し電極先端から出る電磁波の熱エネルギーを最適に調整し腫瘍を焼灼します。看護師は術中の専門的な看護を行っています。（熱くないですか？大丈夫ですか？なんてお話ししながらできますよ！）

わが常滑市民病院は医師を中心に臨床工学技士、看護師などのスペシャリストが連携してさまざまな医療を行っています。（みんな明るくがんばっています！）

建物はレトロな歴史的建造物ですが（自信をもって言います！）中身はどこの病院にも引けをとらない医療を行っています。

私たち臨床工学技士は病院の医療機器を取り扱う国家資格の専門家です。また機会があれば常滑市民病院自慢の医療機器を使用した最新医療を市民の皆さんにご紹介していきたいと思っております。

（それではまたの機会にお会いしましょう！ See you !）



治療中の様子



RFA装置を操作する臨床工学技士

## 編集後記

今年に入り寒い日が続きましたが、徐々に季節は温かい春を運んできています。人は勝手なもので、思い起こせば去年のあの暑い夏には、冬の寒さを心待ちに感じた時もありました。いずれにせよ日本は四季を感じながら生活できる良い国であるということでしょうか。さて、この病院便りも季刊で発行していましたが、今年から発行回数を年6回とし、病院を訪れる方々に各種情報の提供を行っていきます。病院便りで何か気づいたことや要望がございましたらお聞かせください。（編集担当）

## 皮膚科

### 診療科紹介

担当医が診療科を紹介します。

市民病院の患者さんにはどんな皮膚の病気が多いですか？

常滑市は高齢者が多いので「皮脂欠乏性湿疹」、いわゆるカサカサ病が多いですね。手足が乾燥して粉がふいたり、ひじやひざが白くなる症状です。また、海岸沿いで紫外線が強いので、シミや皮膚ガンも多いです。皮膚の異常でお悩みの方は、ぜひ一度受診してください。

### なぜ皮膚科医に？

皮膚の病気って、症状が目に見えて分かるものが多いですよ。でも、診断していくと実は奥が深いことに気づく。そこが興味深いと思えました。ただ、治療の結果も一目瞭然なので、プレッシャーはかかりません。病気も悩み

も人それぞれです。型通りではなく患者さん一人ひとりに向き合っていくことにやりがいを感じます。私はアナログ人間なので、マニュアルどおりって嫌なんですよ。

### 市民の皆さんへ一言お願いします。

カサカサ病は、こまめにクリームを塗れば予防できます。顔と同じくらい、手足もお手入れしてあげてください。常滑の高齢者は本当に元気でびっくりします。明日の常滑を担うのは、70歳以上の人もかもしれないですね。(笑)



皮膚科 稲葉 浩子

外来診療日 月々金曜日  
資格 皮膚科学会専門医

## 病院ニュース

### 新常滑市民病院 基本構想策定委員会

6月9日(木)、第1回委員会が開かれ、肥田委員長(市医師会会長・ひだ小児科院長)の選出に続き、病院の現状や患者予測などが説明されました。第2回の開催は次のとおりです。

日時 7月7日(木)14:00

場所 市民病院内

内容 新病院の方針・機能など

公開の区別 公開(傍聴可)



問合せ 市民病院新病院建設室  
☎35-3170(内線515)

7/1(金)  
から

## 市民病院で 敷地内禁煙を 実施します

療養環境向上のため、7月1日(金)から病院敷地内を全面禁煙にします。これに合わせ、敷地内の喫煙施設も撤去します。治療に適した環境づくりにご協力ください。



問合せ 市民病院管理課  
☎35-3170内線111

## 消費生活だより

7月号

### 買い替への参考にしましょう 統一省エネラベル

今年の夏は、例年以上に節電を求められています。家庭で使用する電力の約7割はエアコン、冷蔵庫、照明器具、テレビで占められており、近年の製品の省エネ性能は著しく向上しています。

例えばエアコンの消費電力は10年以上前のもものと比べると約40%も減っています。家庭での省エネを考える上で、買い替えも効果的な手段の一つなのです。

### 「統一省エネラベル」とは？

エアコン、テレビ、冷蔵庫、電気便座、蛍光灯器具(家庭用)の省エネ性能の位置づけなどを表示するラベルです。



省エネ基準を達成している商品は緑色のマーク、達成していない商品はオレンジ色のマークです。そのほかに星の数で省エネ性能を示す多段階評価もあり、星の数の多い商品ほど、省エネ性能が高いと言えます。このラベルの下部には「年間の目安電気料金」も表示されていますので、参考にしてください。

ホームページ(省エネ型製品情報サイト)

<http://www.sehinjyoho.jp>

問合せ 商工観光課商工振興担当

☎内線162

## 病院ニュース

### 新常滑市民病院 基本構想策定委員会

新市民病院建設の基本構想を策定する委員会を設置します。この会議は有識者や100人会議(23ページ参照)の代表などで構成され、市民の医療ニーズ、本市の特性、将来の経営見通しなどを踏まえ、地域医療を担う自治体病院としての機能や役割などについて検討します。原則公開で全5回を予定しています。1回目の開催は次の通りです。

日時 6月9日(木)14:00

場所 市民病院内

内容 ①現病院の概要  
②今後の検討事項など  
※詳しくはお問合せください。

問合せ 市民病院新病院建設室

☎35-3170 (内線515)

精神科などは違うのですか？  
精神科や心療内科のように「心」の病気でなく、脳や脊髄、神経、筋肉に問題があり、体が不自由になる病気を扱います。多くの神経疾患は、難病

外来診療日 月・水・木曜日  
資格 内科学会認定内科医、臨床研修医指導医講習会受講指導医

神経内科は、脳や脊髄、神経、筋肉の病気を診ます。頭痛・めまい・ふるえ・しびれなどの症状があるけれど、ほかの診療科では原因が分からない患者さんがいますよね。そんな人たちに「診断をつける」のが神経内科医の仕事です。ただ、常滑市では神経疾患もまれなため、脳外科の先生と協力して、脳梗塞の患者さんも診ています。割合で言うとその方が90%くらいです。



神経内科  
越村 仁一

患者さんに、一言お願いします。  
病院内ではいつもマスクをしています。私のこだわりの「フアッション」なんです。でも、外では素顔ですから、もし駅前のスーパードなどで私だと気づいたら声をかけてください。気づかれない自信ありますけどね。(笑)

神経内科は、どんな病気を扱うのですか？

## 神経内科

### 診療科紹介

担当医が診療科を紹介します。

として治療法が確立していないのが現状です。しかし、パーキンソン病や多発性硬化症、重症筋無力症、ギランバレー症候群などは、徐々に治療可能なところまで研究が進んできました。

Reduce Reuse Recycle

## 不用品情報 コーナー

### 求めます

自転車、歩行器、乳母車、ベビーカー (B型)、ミシン、おもちゃ (1歳前後)、レゴ、石油ファンヒーター、チャイルドシート

### あげます

ベビータンス、ベビーカー (A型)、ラビットケージ、小型冷蔵庫

### 譲ります

歩行器、ベビー用品、七五三の着物

※交渉は先着順となりますので、掲載物品がない場合があります。ご了承ください。  
※詳しい情報は、生活環境課、青海・鬼崎・南陵各公民館の掲示板をご覧ください。

問合せ 生活環境課環境衛生担当  
☎内線144

## 「人権擁護委員の日」

## 特設相談所開設

人権擁護委員法が施行された6月1日は「人権擁護委員の日」です。この日に合わせ、特設相談所を開設します。人権の問題でお悩みの人はお気軽にご相談ください。

日時 6月1日(水)13:30~16:00

場所 市役所5階第9会議室

### 相談員 (人権擁護委員)

▽芳山純子 (矢田)   ▽関 英明 (大野)  
▽山下利昭 (西之口)   ▽伊藤直子 (市場)  
▽久田榮次 (西阿野)   ▽久田高文 (大谷)

※人権相談は、毎月10日(閉庁日の場合は翌日)に、市役所で開設しています。

問合せ 市民窓口課 ☎内線115

#### 4月28日(木) 青海こども園の開園記念式

4月1日から青海保育園が保育園・幼稚園の機能と子育て支援の機能を持つ認定こども園「青海こども園」に変わりました。公立の幼保連携型としては県内初となります。開園記念式には園児91人と保護者、関係者などが出席し、新しい園の門出を祝いました。



#### 5月8日(日) 畑作は期待大?

田や畑を模した飾りつけを見て作柄を占う伝統行事「花のとう」が矢田八幡神社でありました。字の役員が朝早くから熱田神宮の豊年祭に出向き、飾り物の様子を記録。神社に帰り同様の飾りつけをしました。

農家の人は飾りを眺めながら、「稲作は風と雨に悩まされそうだが、畑作は期待できそう」などと、思い思いに占っていました。

#### 4月29日(祝) 常滑クラフトフェスタ

全国からクラフト作家が集まり、ハンドメイドの作品を展示販売する「常滑クラフトフェスタ」が旧常滑高校で開かれました。会場では地元作家が製作した陶器を中心に、ガラス工芸、木工、革製品なども販売されていました。

会場入り口には地元の陶芸家吉川千香子さんによる、高さ4m程の招き猫ねぶたが飾られ、訪れた人を出迎えました。



#### 5月15日(日) 市民が新病院を考える

平成27年開院予定の新市民病院について、市民自ら検討する会議「新常滑市民病院100人会議」が市民病院で開かれました。メンバーや関係者など93人が参加し、自己紹介のあと、グループワークに取り組みました。

会議は「地域にとって、市民にとって、本当に必要な病院とは？」をテーマとして、9月までに5回開催する予定です。

※会議は公開で行われ、内容はホームページに掲載します。

■ホームページ(常滑市民病院)

<http://www.tac-net.ne.jp/~toko-hp/>



常滑市民病院 Tokoname City Hospital

〒479-8510

愛知県常滑市鯉江本町4丁目5番地 TEL 0569-35-3170 FAX 0569-34-8526

「平成27年春 新病院開院を目指しています」

サイトマップ トップページへ

- 外来受診される方へ
- 入院される方へ
- お見舞の方へ
- 外来担当医
- 交通のご案内

病院のご案内

- 院長のごあいさつ
- 基本理念
- 病院概要
- 新病院のあり方
- 常滑市民病院改革プラン
- 半田市・常滑市医療連携等協議会
- みんなで創ろう！  
新・常滑市民病院100人会議
- 新常滑市民病院  
基本構想策定委員会

診療科・部局のご案内

- 診療科・医師紹介
- 看護部紹介
- 部局・センター紹介

刊行物・検診・教室のご案内



ニュース&トピックス

- 2011.07.05 「みんなで創ろう！新・常滑市民病院100人会議」を更新しました。
- 2011.07.01 休診情報を更新しました。
- 2011.06.24 「新常滑市民病院基本構想策定委員会」をアップしました。
- 2011.06.24 看護師募集案内を更新しました。
- 2011.06.17 看護部の内容を更新しました。
- 2011.06.16 看護だよりをアップしました。
- 2011.06.10 看護師募集パンフレットを作成しました。
- 2011.06.10 敷地内禁煙のお知らせ
- 2011.06.03 職員募集案内を更新しました。

求人情報

研修医  
募集案内

看護師  
募集案内

職員  
募集案内

## その他の職種 募集一覧

▼ご覧になりたい項目をクリックして下さい。

その他の職種  
事業概要

ドクター求人情報

看護師求人情報

介護職求人情報

子育て支援

お問い合わせ先：南医療生活協同組合 人事育成課 福澤  
tel.052-625-0630

### ボランティア募集情報

南医療生協の事業所

緩和ケア病棟

患者図書室  
「みなしる文庫」

close X

ボランティア名	活動場所	連絡先 事業所電話番号	主な活動内容
総合案内ボランティア (オレンジの会)	南生協病院	052-625-0373	病院窓口での患者さんの案内援助、荷物運び。車椅子の点検など
図書室ボランティア	南生協病院	052-625-0373	新南生協病院、患者図書室の飾りつけ、本の整理、探すお手伝いなど
かけはしの会	南生協病院	052-625-0373	緩和ケア病棟でのお茶会、病棟病室への装飾、手芸サークル「糸ぐるま」、音楽サークルなど
緑化ボランティア	南生協病院	052-625-0373	病院内の「緑づくり」草取り、水まき、草木の手入れ、土づくりなど。楽しみながら一緒にとりくみませんか
おたすけマン	助産所はあと	後日広報いたします。	産後の兄弟の子守、買い物手伝い、保育園等への送迎など

南医療生活協同組合  
総合病院 南生協病院  
採用情報

資料請求・見学会申込  
お問い合わせ

イベント開催予定表

■ BLOG ■ FAQ ■ 子育て支援 ■ 施設のご紹介 ■ プライバシーポリシー ■ 交通アクセス

Copyright(C) Minami medical health co-op. All rights reserved.

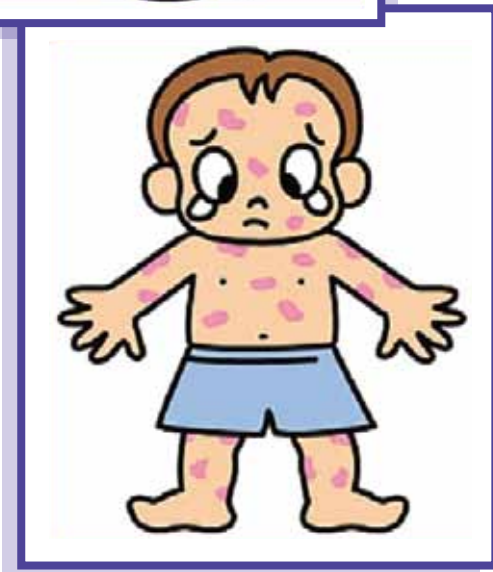


# 小児救急に行く

# その前に

保存版

2011



## 小児救急のかかり方

八王子市 八王子市医師会

# はじめに

この30年間で子育てを取り巻く環境は、大きく変化しました。とりわけ都市部では、核家族化や近所付き合いの希薄化などが進み、お子さんが急に体調を崩したときなどに、子育て経験の豊かな方に相談する機会が少なくなってきました。

このことは、軽症にもかかわらず、夜間や深夜の時間帯に救急診療を受けるお子さんが急増する状況となり、ひいては24時間の救急診療態勢を敷く本市中核病院(東海大学八王子病院・東京医科大学八王子医療センター)の小児科医への過度の負担にも繋がっています。このため、中核病院における小児救急医療体制が本来の形で機能し、入院治療を必要とするような重症のお子さんに十分な診療が行えるよう、現状を改善していくことが大きな課題となっています。

このパンフレット「小児救急のかかり方」は、みなさまに小児救急診療を受けるかどうかの目安にいただくために、八王子市医師会小児科部会の先生方の協力を得て作成されました。

日中に「かかりつけ医」を受診すべきか、夜間や深夜でも医療機関に行くべきか、それとも救急車を呼ぶべきかなど、迷ったときに活用していただければ幸いです。

## このパンフレットの使い方




こどもの急な病気などで医療機関を受診するかどうかまよったら、一番心配な症状のページを見てください。

症状の書いてある囲みの色によって、どのように受診したらよいかのアドバイスが示してあります。また、病気の説明やホームケアなどについて簡単に書いてありますので、参考にしてください。

# もくじ

どんな時に救急車を呼べばよいのか	4 ~ 5
熱が出た	6 ~ 9
けいれん	10 ~ 11
腹痛・嘔吐・下痢	12 ~ 13
咳・喘鳴(ゼーゼーヒューヒュー)・息苦しい	14 ~ 15
赤ちゃんが泣きやまない	16 ~ 17
皮膚のブツブツ(発疹)	18 ~ 19
耳・目・鼻の異常	20 ~ 21
口の異常・頭をぶつけた・やけど	22 ~ 23
お腹をぶつけた・目をぶつけた・擦り傷・切り傷	24 ~ 25
誤飲	26 ~ 27
こどもの心肺蘇生術	28 ~ 29
自動体外式除細動器(AED)の使い方	30 ~ 31
こどもの事故予防	32 ~ 33
上手にお医者さんにかかるには	34 ~ 35
小児救急に関する情報(小児科)	36 ~ 37
小児救急に関する情報(外科・耳鼻咽喉科・眼科・歯科・その他)	38 ~ 39

## 囲み色の意味

-  あわてなくてもよいのですが、夜間の場合は翌日の診療時間内には必ず「かかりつけ医」に診てもらいましょう。
-  ひるまは「かかりつけ医」へ、夜間は電話相談または救急診療所(P5、P36)を受診しましょう。
-  救急車を呼びましょう。もし、救急車を呼ぶかどうか迷ったら「#7119」(または042-521-2323)へ相談を!

救急車を呼ぶとき  
発熱  
けいれん  
腹痛 嘔吐  
咳 喘鳴 息苦しい  
泣きやまない  
発疹  
耳鼻鼻の異常  
口の異常 頭をぶつけた  
やけど  
お腹をぶつけた  
擦り傷  
誤飲  
こどもの心肺蘇生  
AED  
こどもの事故予防  
上手に医者にかかる  
小児救急の情報

# どんなときに救急車を呼べばよいのか？

- ◆ けいれんが止まらない、5分以上続く、繰り返す
- ◆ 呼吸がきわめて困難になっている  
(顔や唇が青紫の時・極端に呼吸数が少ない時)
- ◆ 意識が無い
- ◆ 出血が激しく止まらない
- ◆ 広範囲のやけど・顔のやけど(眼・鼻・口)



## 119番通報

- ① 局番なしの「119」をダイヤル
- ② 「救急車をお願いします」と伝える
- ③ こどもの名前、年齢、住所、電話番号、場所の目印となる建物などを伝える
- ④ こどもの症状を伝える
- ⑤ 持病がある場合は、その病名とかかりつけの医療機関を伝える

## 救急車を待つ間

- ① 健康保険証、**乳****子**などの医療証、母子手帳、お金を用意する
- ② 玄関の鍵をあける
- ③ 家族や近所の人がいれば、救急車が到着したときの誘導をお願いする

## 救急車が到着したら

- ① 救急救命士の指示に従う
- ② 入院せずに帰宅する場合もあるので靴を持参する
- ③ 家を出る前に火元を確認し、戸締りを忘れずに!

## こどもの急な病気・けがなどで受診するかどうかを悩んだら・・・

### 八王子市夜間救急診療所電話アドバイス

毎日午後8時～10時30分 ☎ 622-9910

### \*救急車を呼ぶべきか迷ったら

#### 「東京消防庁救急相談センター」24時間

プッシュ回線・携帯電話・PHSから ☎ #7119

ダイヤル回線から ☎ 042-521-2323

### \*こどもの急な病気に困ったら

#### 「小児救急電話相談」

月～金：午後5時～10時

土日祝日・年末年始：午前9時～午後5時

プッシュ回線から ☎ #8000

ダイヤル回線・携帯電話・PHSから ☎ 03-5285-8898

参考) 社団法人 日本小児科学会発行 おかあさんのための救急&予防ノート「こどもの救急」

※「こどもの救急」ご希望の方は、140円切手を貼った返信用封筒(角3号)に送付先を記入の上、〒112-0004 東京都文京区後楽1丁目1番5号 第一馬上ビル4階 日本小児科学会救急係に申し込めます。1冊まで無料。 <http://kodomo-aq.jp/>

救急車を呼ぶとき  
発熱  
けいれん  
下痢  
腹痛  
嘔吐  
咳  
喘鳴  
息苦しい  
泣きやまない  
発疹  
耳  
鼻  
の異常  
口の異常  
頭をぶつけた  
やけど  
お腹をぶつけた  
切り傷  
擦り傷  
誤飲  
こどもの心肺蘇生  
AED  
こどもの事故予防  
上手に医者に  
かかる  
小児救急の  
情報

小児救急に行くその前に  
小児救急のかかり方

監修 八王子市医師会

発行 八王子市健康福祉部地域医療推進課

電話 042-620-7292

FAX 042-621-0279

E-mail [b071200@city.hachioji.tokyo.jp](mailto:b071200@city.hachioji.tokyo.jp)

平成23年3月

○常滑民病院における救急患者数一覧

第3回資料12

H23年度	救急患者計										
	救急車搬送患者数	内、入院	入院率(救急車)	救急車以外の救急患者数	内、入院	入院率(救以外)	計	内、入院計	入院率	内、救急転送患者	内、ドクターヘリ利用
4月	117	45	38%	591	81	14%	708	126	18%	2	0
5月	117	51	44%	675	78	12%	792	129	16%	7	0
6月	160	56	35%	542	51	9%	702	107	15%	0	0
計	394	152	39%	1,808	210	12%	2,202	362	16%	9	0

1日平均	4.3	1.7		19.9	2.3		24.2	4.0		0.1	0.0
------	-----	-----	--	------	-----	--	------	-----	--	-----	-----

H22年度	救急患者計										
	救急車搬送患者数	内、入院	入院率(救急車)	救急車以外の救急患者数	内、入院	入院率(救以外)	計	内、入院計	入院率	内、救急転送患者	内、ドクターヘリ利用
4月	113	49	43%	550	58	11%	663	107	16%	5	0
5月	131	53	40%	729	69	9%	860	122	14%	7	0
6月	133	61	46%	541	47	9%	674	108	16%	4	0
7月	145	62	43%	588	53	9%	733	115	16%	2	0
8月	148	59	40%	648	65	10%	796	124	16%	4	0
9月	149	50	34%	567	48	8%	716	98	14%	3	0
10月	134	52	39%	568	64	11%	702	116	17%	5	0
11月	123	45	37%	468	60	13%	591	105	18%	4	0
12月	136	54	40%	790	92	12%	926	146	16%	4	0
1月	165	70	42%	770	71	9%	935	141	15%	5	0
2月	127	48	38%	608	51	8%	735	99	13%	7	0
3月	144	66	46%	676	73	11%	820	139	17%	6	0
計	1,648	669	41%	7,503	751	10%	9,151	1,420	16%	56	0

1日平均	4.5	1.8		20.6	2.1		25.1	3.9		0.2	0.0
------	-----	-----	--	------	-----	--	------	-----	--	-----	-----

第3回資料12

○常滑市民病院における時間内救急患者数

平成23年度		内科	外科	脳外科	整形外科	小児科	耳鼻科	皮膚科	眼科	婦人科	泌尿器	腎科	その他	計
4月	患者総数	52	10	21	25	21	14	10	4	2	5	0	0	164
	救急車	17	5	5	7	0	1	0	1	0	2	0	0	38
	内、入院	9	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	13
	入院率(救急車)	53%	20%	20%	29%		0%		0%		0%			34%
	救急車以外	35	5	16	18	21	13	10	3	2	3	0	0	126
	内、入院	7	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	11
	入院率(救以外)	20%	20%	6%	0%	10%	0%	0%	0%	0%	0%	0%		9%
不搬送	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	17	18	
5月	患者総数	67	4	10	28	17	11	5	2	2	6	0	0	152
	救急車	25	1	4	4	0	1	1	0	0	1	0	0	37
	内、入院	13	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
	入院率(救急車)	52%	100%	50%	0%		0%	0%			0%			43%
	救急車以外	42	3	6	24	17	10	4	2	2	5	0	0	115
	内、入院	13	3	0	3	2	0	0	0	1	0	0	0	22
	入院率(救以外)	31%	100%	0%	13%	12%	0%	0%	0%	50%	0%			19%
不搬送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	
6月	患者総数	62	14	7	23	24	12	4	1	0	8	0	0	155
	救急車	29	8	4	7	1	4	1	0	0	2	0	0	56
	内、入院	9	6	0	2	0	2	1	0	0	0	0	0	20
	入院率(救急車)	31%	75%	0%	29%	0%	50%	100%			0%			36%
	救急車以外	33	6	3	16	23	8	3	1	0	6	0	0	99
	内、入院	11	0	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	17
	入院率(救以外)	33%	0%	67%	6%	13%	0%	0%	0%		0%			17%
不搬送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	13	

年度別計		内科	外科	脳外科	整形外科	小児科	耳鼻科	皮膚科	眼科	婦人科	泌尿器	腎科	その他	計
H23年度 4月～6月	患者総数	181	28	38	76	62	37	19	7	4	19	0	0	471
	救急車	71	14	13	18	1	6	2	1	0	5	0	0	131
	内、入院	31	8	3	4	0	2	1	0	0	0	0	0	49
	入院率(救急車)	44%	57%	23%	22%	0%	33%	50%	0%		0%			37%
	救急車以外	110	14	25	58	61	31	17	6	4	14	0	0	340
	内、入院	31	4	3	4	7	0	0	0	1	0	0	0	50
	入院率(救以外)	28%	29%	12%	7%	11%	0%	0%	0%	25%	0%			15%
不搬送	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	40	41	
H22年度	患者総数	846	104	212	311	257	154	77	31	13	55	1	74	2135
	救急車	333	28	82	90	18	36	7	3	3	6	0	4	610
	内、入院	158	14	30	15	10	12	3	0	0	6	0	2	250
	入院率(救急車)	47%	50%	37%	17%	56%	33%	43%	0%	0%	100%		50%	41%
	救急車以外	513	76	130	221	239	118	70	28	10	49	1	70	1525
	内、入院	80	25	11	8	39	15	3	2	1	10	0	0	194
	入院率(救以外)	16%	33%	8%	4%	16%	13%	4%	7%	10%	20%	0%	0%	13%
不搬送	11	3	2	24	2	0	1	0	1	0	0	58	102	

## 時間別救急出場件数

(平成22年中)

時 間	急 病	交通事故	労働災害	一般負傷	その他(左記以外)	合 計
00 ~ 02	62	3	0	6	10	81
02 ~ 04	62	2	0	11	6	81
04 ~ 06	46	1	0	8	7	62
06 ~ 08	98	13	0	20	7	138
08 ~ 10	170	18	8	46	39	281
10 ~ 12	140	31	3	43	67	284
12 ~ 14	136	32	2	50	63	283
14 ~ 16	129	14	3	37	45	228
16 ~ 18	130	24	6	31	31	222
18 ~ 20	145	22	1	25	32	225
20 ~ 22	128	8	1	22	20	179
22 ~ 24	80	6	0	12	7	105
合 計	1326	174	24	311	334	2169

17時～24時までの小計：620件 (28.6%)  
 0時～9時までの小計：502件 (23.1%)  
 計 1122件 (51.7%)

## 年齢区分別救急搬送人員状況

(平成22年中)

種 別	新生児	乳幼児	少 年	成 人	老 人	計	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他
火 災					4	4		3		1	
自然災害						0					
水 難			1	3	1	5	2	1	1	1	
交通事故		5	23	87	73	188	2	8	41	137	
労働災害				21	2	23	1		11	11	
運動競技			4	17	1	22			7	15	
一般負傷		23	11	66	189	289	1	18	113	157	
加 害				2		2			1	1	
自損行為			1	8	6	15	4	4	4	3	
急 病	1	41	24	426	746	1238	24	201	501	512	
その他		9	3	54	187	253	1	76	124	52	
合 計	1	78	67	684	1209	2039	35	311	803	890	

※年齢区分について

新生児 生後28日未満の者

乳幼児 生後28日以上満7歳未満の者

少 年 満7歳以上満18歳未満の者

成 人 満18歳以上満65歳未満の者

老 人 満65歳以上の者

※軽症者割合

H18年：45%

H19年：44%

H20年：46%

H21年：43%

H22年：44%

## 常滑市内診療所による休日診療

日曜・祝日の午前 9 時から正午まで、市内の 26 の診療所が輪番で休日診療を実施しています。

休日診療当番医表		※診療時間：午前 9 時～正午		平成 23 年 6 月 30 日現在	
年月日	診療所名	所在地	電話番号	診療科目	
7 月 3 日 (日)	河村内科	奥条 2-81-2	36-1070	内科・循環器科・ 小児科	
7 月 10 日 (日)	こいえ内科	塩田町 5-145	34-8470	内科・小児科・胃 腸科・循環器科	
7 月 17 日 (日)	斎藤眼科大野分院	大野町 3-127	44-2345	眼科	
7 月 18 日 (月)	さかきばら整形外科クリ ニック	本郷町 1-407	43-8211	整形外科・リハビ リ科	
7 月 24 日 (日)	杉江医院	本町 2-97	36-3003	内科・消化器科	
7 月 31 日 (日)	内科・小児科須知医院	栄町 6-155	35-2011	内科・小児科	
8 月 7 日 (日)	鷹津内科	森西町 1-12	34-6655	内科・小児科・皮 膚科	
8 月 14 日 (日)	常滑眼科クリニック	字折戸 3-1	34-8899	眼科	
8 月 21 日 (日)	とこなめ耳鼻咽喉科クリ ニック	錦町 3-30-1	36-3341	耳鼻咽喉科・アレ ルギー科	
8 月 28 日 (日)	とこなめ整形外科	字千代 60-1	35-0022	整形外科・外科・ リハビリ科・リウ マチ科	

※都合により、当番診療所を変更する場合があります。



## 愛知県救急医療情報システム

---

県民が、24時間365日、自分の症状に応じた、診療可能な医療機関の情報を手に入れられるよう運営されているシステムです。電話による案内(救急医療情報センター)のほか、インターネットによる検索も可能です。外国人の方を対象とした自動音声による案内も行っています。常滑市内診療所による休日診療の時間外は、こちらのシステムをご利用ください。

- 救急医療情報センター  
電話番号(0569)28-1133
- [インターネットによる検索システム\(外部サイト\)はこちらへ](#)

## 小児救急電話相談

---

休日等の夜間に、小児科医による保護者向けの小児救急電話相談を実施しています。

電話番号: #8000(短縮番号)または(052)263-9909

相談日: 土曜日・日曜日・祝日・年末年始

時間: 午後7時～午後11時